

TDB Presentation

2022年6月

このプレゼンテーションは情報提供のみを目的としており、有価証券の売買の勧誘を目的とするものではありません。このプレゼンテーションのいかなる内容も、いかなる契約またはコミットメントの関係が発生するものではなく、当行(TDB)は一切法的な義務・責任を負うものではありません。

明示または暗示を問わず、このプレゼンテーションに提示または含まれる情報または情報源の正確性、公平性、安全性を保証するものではありません。このプレゼンテーションに含まれる特定の記述は、将来の期待およびその他の将来の見通しに関する記述、およびサードパーティの情報源に基づく記述であり、既知および未知のリスクと不確実性を伴う場合があります。過去の傾向または活動に関するこのプレゼンテーションに含まれる将来の見通しに関する記述は、そのような傾向または活動が将来も継続することを意味するものではありません。TDBは、新しい情報、将来の出来事などの結果として、将来の見通しに関する記述を更新または改訂する義務を負いません。このプレゼンテーションの日付の時点でのみ述べられている将来の見通しに関する記述に過度の重みを置くべきではありません。

このプレゼンテーションの複製、再配布は自由ですが、内容を改変することはできません。このプレゼンテーションの内容を引用する場合、必ず出典を明記してください。



> モンゴルのマクロ経済の発展

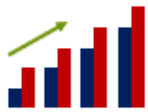
銀行業界

TDBの概要

グリーンとソーシャルファイナンス

モンゴルのマクロ経済の概要

主なマクロ経済指標(2022.03.31)



GDP

1.4%
(2021年)



インフレ率

14.4%
(2022/Q1)
13.4%
(2021)



政策金利

9.0%
(2022/Q1)
6.5%
(2021)



財政赤字

2,577億MNT
(2022/Q1)
2兆9,090億MNT
(2021)



貿易黒字

251.4 百万USD
(2022/Q1)
2,399百万USD
(2021)

モンゴルの経済概要

2021年は主に鉱業とサービス業が回復したため、実質GDPが1.4%拡大しました。パンデミックの間、政策は適切に支援を行いました。GDP成長率は、予想を超えて2021年前半に急増しました。この増加は主に輸出主導であり、世界的な回復基調、鉱業の外国直接投資(FDI)と民間投資の再開を反映しています。世界経済は回復し、主要な輸出品の価格は高止まりしているものの、2021年後半の2四半期の国内経済成長は予想を下回りました。

中国との長引く国境問題とウクライナでの戦争の影響を反映して、2022年の経済成長は、2.5%と引き続き低調であると予測されています。石炭の輸出は、中国との国境問題が緩和される可能性のある年末に向けて緩やかに回復すると予想されます。OTをめぐるリオティントとの最近締結された合意のおかげで、総固定資本形成は緩やかに増加し、安定したFDI流入をサポートします。これらの投資は、建設およびサービス部門に短期的なサポートを提供し、長期的には採掘能力を拡大します。

パンデミックはおおむね抑制されているため、国内活動は徐々に正常化すると予想されます。COVID-19の懸念が緩和され、ワクチン接種プログラムのメリットが実現し、輸出に影響を与える輸送と物流の問題が解決され、内需が増加するため、2022年には成長が加速します。中期的には、OTの地下採掘が2023年下半年に稼働するようになるため、経済成長は2023-24年に6%を超えるまで加速すると予想されます。

財政赤字は2,577億MNT

政府の歳入は2021年3月比102.2%増加し、歳出は40%増加し、2,577億MNTの財政赤字となりました。財政赤字は2021年の同時期から1,676億MNT増加しました。

インフレ率は14.4%

3月の全国消費者物価指数は、2022年2月と比較して0.8%上昇し、年初来4.0%上昇、前年同期比14.4%上昇しました。インフレ率14.4%の要因は、主に食品および非アルコール飲料が18.0%上昇(肉および肉製品が16.6%、非アルコール飲料が16.1%)、アルコール飲料およびタバコが7.5%上昇、衣類および履物が11.5%上昇、住宅・水道・電気および燃料が14.7%上昇、医薬品および医療サービスが14.2%上昇、輸送が23.8%上昇したことによるものでした。

貿易収支の黒字は2億5,140万USD

2022年1-3月の対外貿易額は36億3,200万USDに達し、前年同期比3%増加しました。輸出は同2.9%減少し、輸入は同11.0%増加しました。貿易黒字は2億5,140万USDに達しました。

政府による経済刺激策

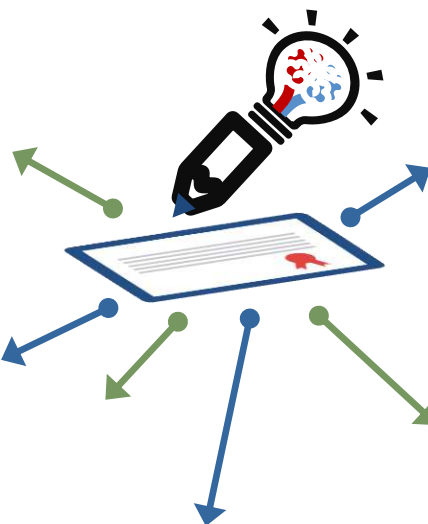
経済を刺激するための新復興政策

モンゴル国会は2021年12月30日に、COVID-19パンデミックの悪影響を軽減することを目的とした10年間の戦略である新復興政策(NRP)の行動計画を承認し、モンゴルの長期ビジョン2050の効果的な実施を可能にする環境を作り出しました。NRPにより、中期的な経済発展の制約に対処し、政治的およびマクロ経済的安定を確保し、官民パートナーシップを加速し、国内外の投資環境を改善し、財政改革を実施します。

NRPは、6つの主要な柱を強化するために100兆MNT(330億USD)に相当する94のプロジェクトを想定しています。6つの主要な柱は(1)国境税関の回復、(2)エネルギー部門の回復、(3)産業部門の回復、(4)都市および農村開発、(5)グリーン開発、(6)公共部門の生産性の向上です。

NRPの実施が成功することにより、国境税関の処理能力は3倍に増加し、輸出される製品は2倍に増加します。また、発電能力は2.5倍に拡大し、メガプロジェクト実現のための基本条件が整います。

NRPでは、政府がこれらのプロジェクトのかなりの部分をPPPなどを通じて民間部門の資金を調達することにより、財政負担を軽減することを示しています。NRPを実現するための主な原則は、個人、企業、投資家の積極的な参加に基づいて新しい経済構造を確立することです。



2021年2月14日、モンゴル政府:

国の経済を回復するために2023年までに実施される10兆MNT相当のプログラムを発表しました。

- 中小企業向けの年利3%、期間3年、総額2兆MNTのローン。
- 健康的でアクティブなライフスタイルをリードする若者を支援し、仕事やキャリアを見つける準備をするための50万MNTの2か月間の奨学金に5,000億MNT。
- ウランバートルの若者I、II、III団地のインフラストラクチャーと土地の割り当て、標準化されたアパートの建設、購入者への住宅ローンの提供に3兆MNT。
- 戦略的に重要なプロジェクトおよびプログラムの実施のため2兆MNT。
- 農業生産、および遊牧民の収入と生計を支援するため5,000億MNT。
- モンゴル銀行のレポ資金を年間1兆MNTから2兆MNTに引き上げる。中小企業が利用できる3億MNTの資金を5億MNTに増やし、非鉱業輸出業者が利用できる10億MNTを30億MNTに増やす。

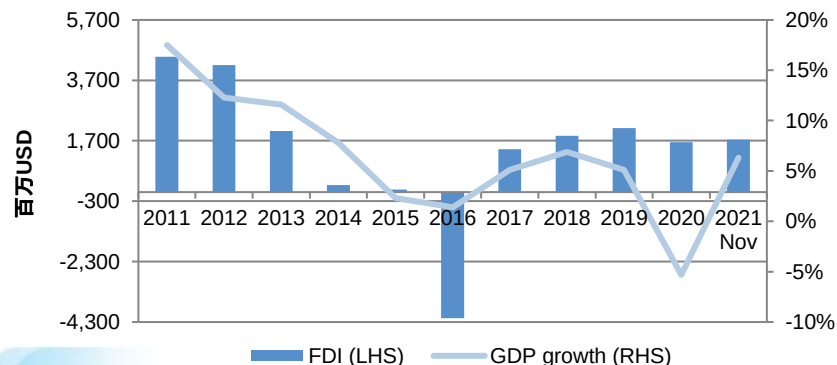
長期的な成長のための基盤構築

主要な国際金融機関(MDB/IFI)によるモンゴル経済の予測

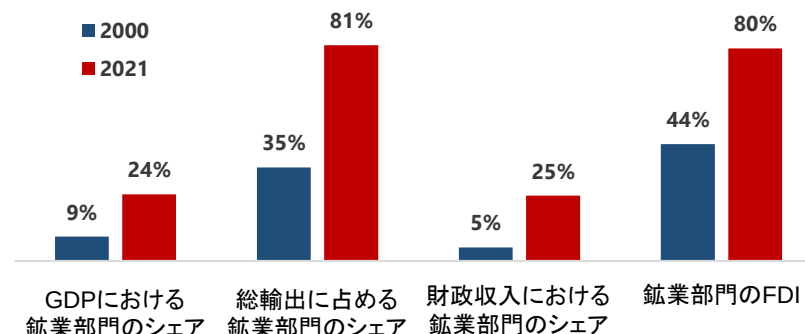
- アジア開発銀行（ADB）の新しい報告書によると、モンゴルの経済成長は、高インフレ、長期的な貿易混乱、より厳しい外部資金調達条件、および複雑な地政学的リスクによって制約されると予想され、2023年に新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の懸念と貿易混乱が緩和されると述べています。
- 初期の力強い回復の後、モンゴルの景気回復は2021年の最後の3四半期に停滞し、2022年の成長見通しは控えめなままであると予想されます。2020年にマイナス4.6%、2021年に1.4%の成長に続いて、世界銀行(WB)の最新(2022年4月)の**モンゴル経済アップデート**は、中国との長引く国境摩擦とウクライナでの戦争の影響を反映して、2022年に経済が2.5%成長すると予測しています。
- モンゴルは、世界的なショックと両国境での問題に大きな打撃を受けています。中国の継続的な国境閉鎖は、モンゴルの輸出能力を混乱させ、輸出価格の改善による利益を相殺しています。ロシアや中国からの食料輸入の混乱やその他の供給の混乱もまた、経済活動を傷つけ、食料安全保障のリスクを高め、世界の燃料と食料価格の上昇によってもたらされる経済的困難を悪化させています。

MDB/IFI	モンゴルのGDP成長率、年間%			
	2019	2020	2021	2022
ADB	5.6%	-4.6%	1.4%	2022年4月現在の予測 2.3%
WB				2022年4月現在の予測 2.5%
IMF				2022年4月現在の予測 2%
EBRD				2022年4月現在の予測 3.5%

モンゴルのFDIは、2021年に前年比緩やかに増加



モンゴルの経済における鉱業部門の重要性の高まり



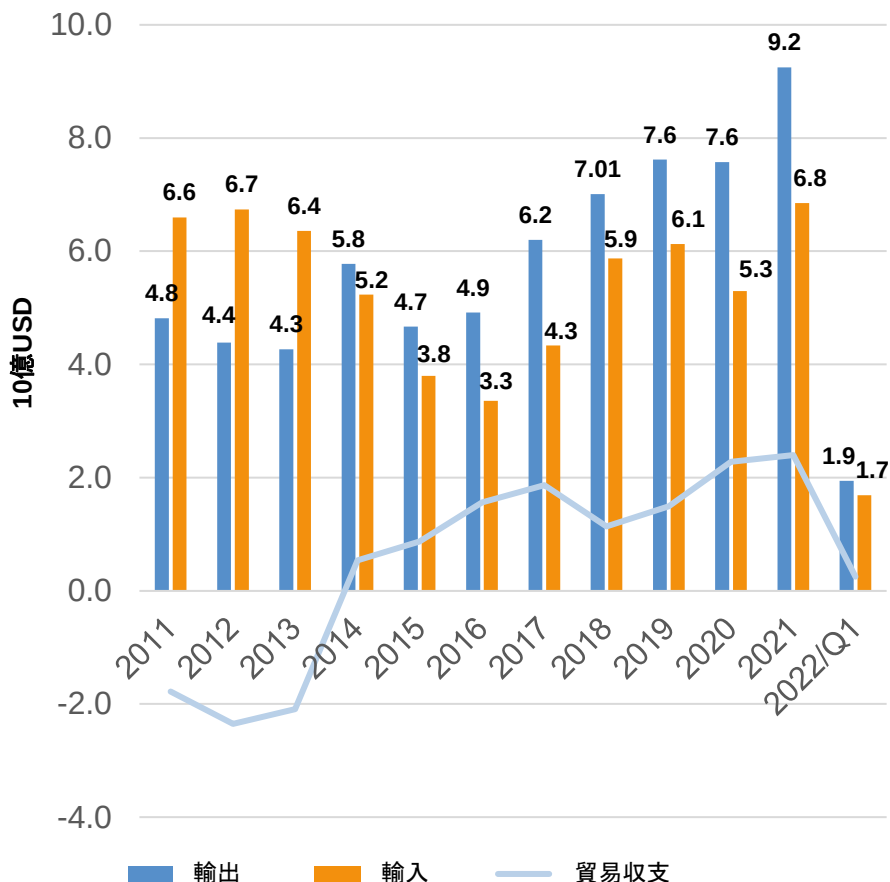
出典: 国家統計局、アジア開発銀行、世界銀行、IMF、EBRD、モンゴル銀行、鉱業重工業省

貿易収支は引き続き黒字

主な商品輸出は2022年の第1四半期に増加

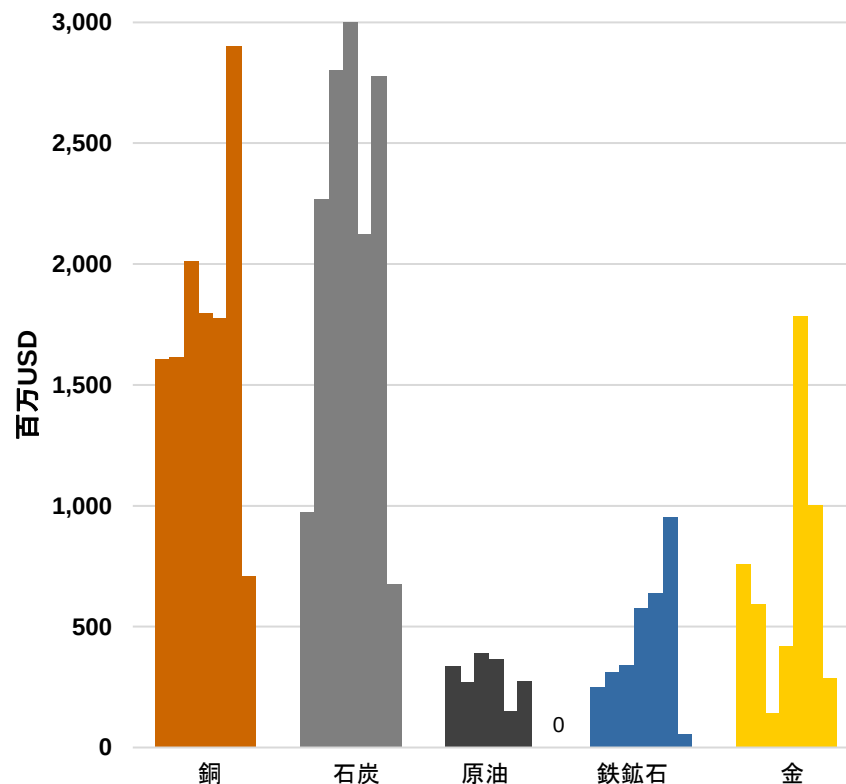
2022年3月31日の時点で、対外貿易高は36億3,200万USDに達し、貿易黒字は2億5,140万USDでした。

対外貿易



Covid-19による国境閉鎖にもかかわらず、一部の商品の輸出は前年同期に比べて改善しました。

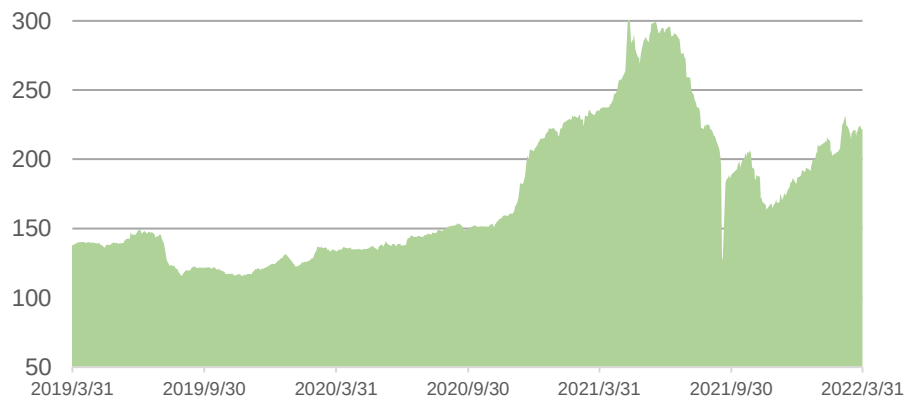
主な商品の輸出 (2016年から2022年第1四半期まで)



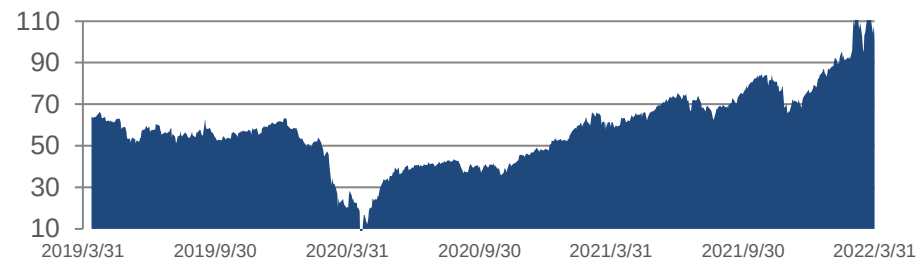
主な輸出商品の価格の推移

主要商品の輸出の一部は、前年同期から増加しています。

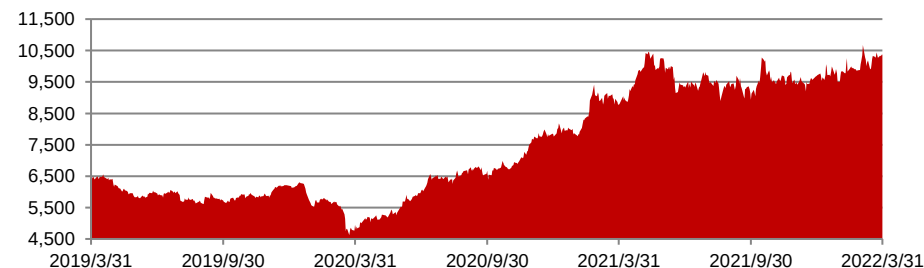
鉄鉱石価格(USD /トン)



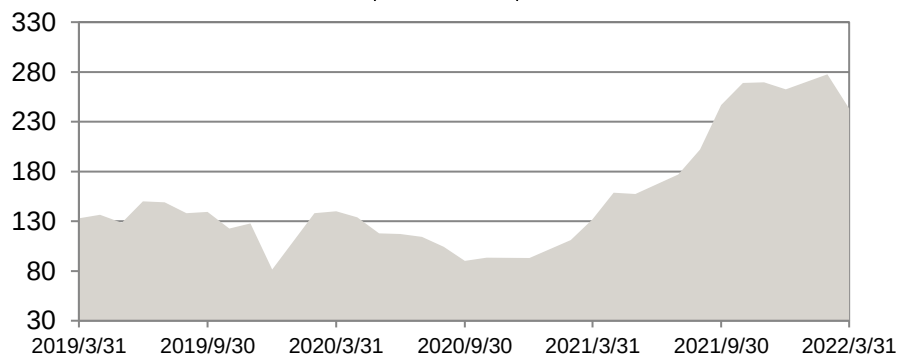
原油価格(USD /バレル)



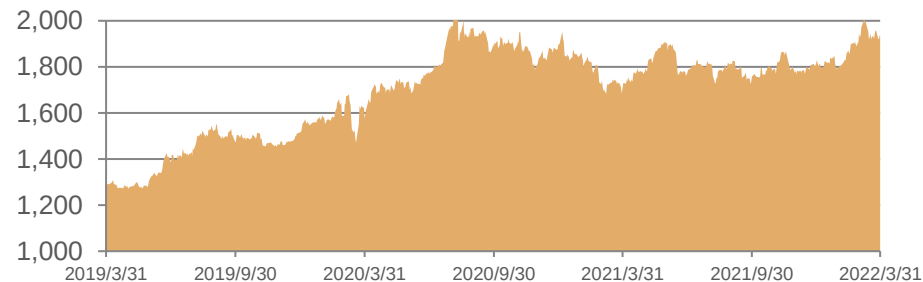
銅価格(USD /トン)



中国向け原料炭価格
(USD /トン)



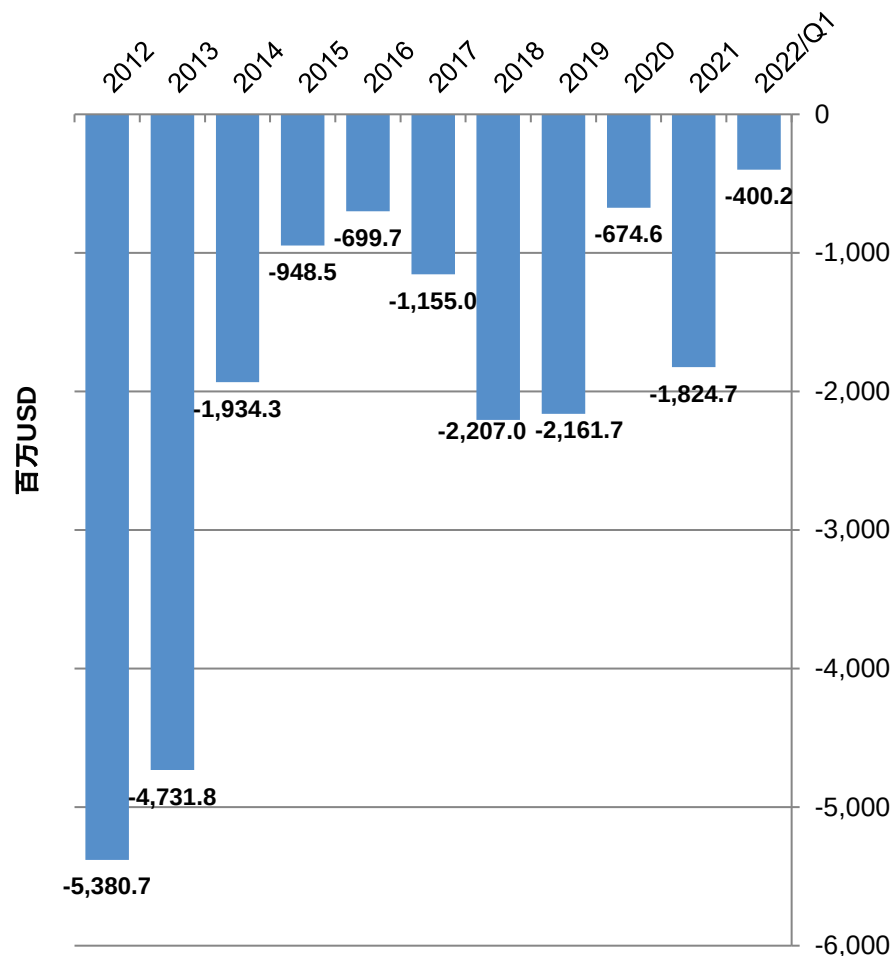
金価格(USD /オンス)



対外収支は安定

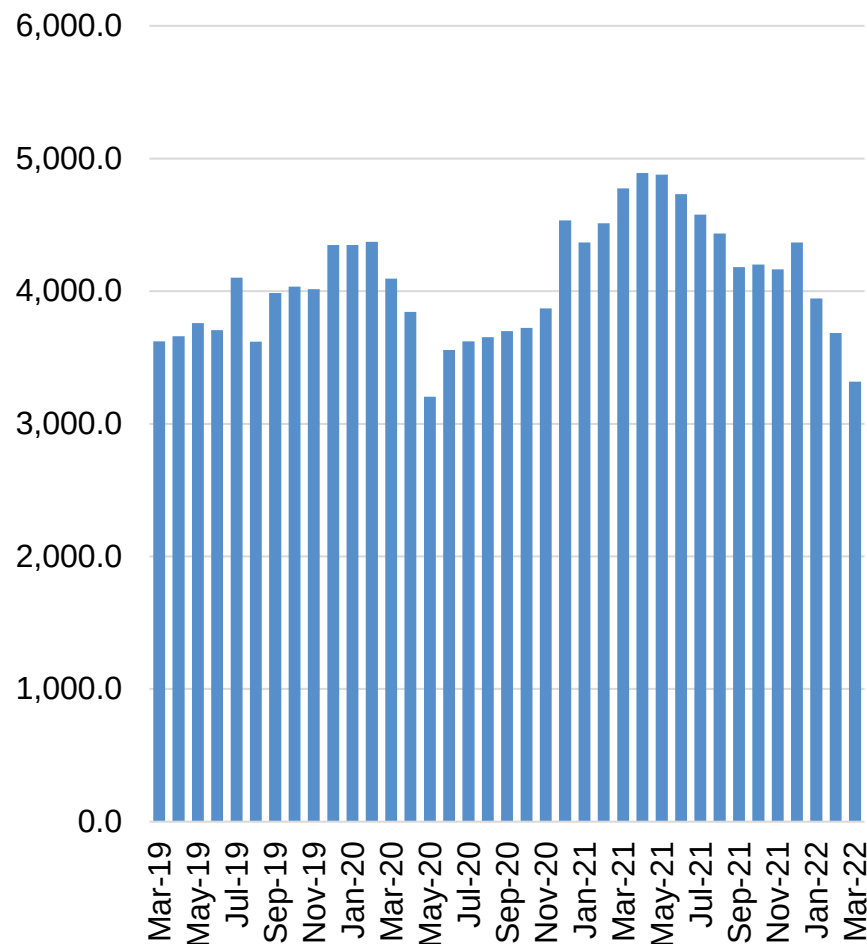
国際収支

経常収支



外貨準備は輸入決済の6.9ヶ月分（2022年3月31日時点）

総外貨準備高（2022年3月31日時点）



セクター別GDP

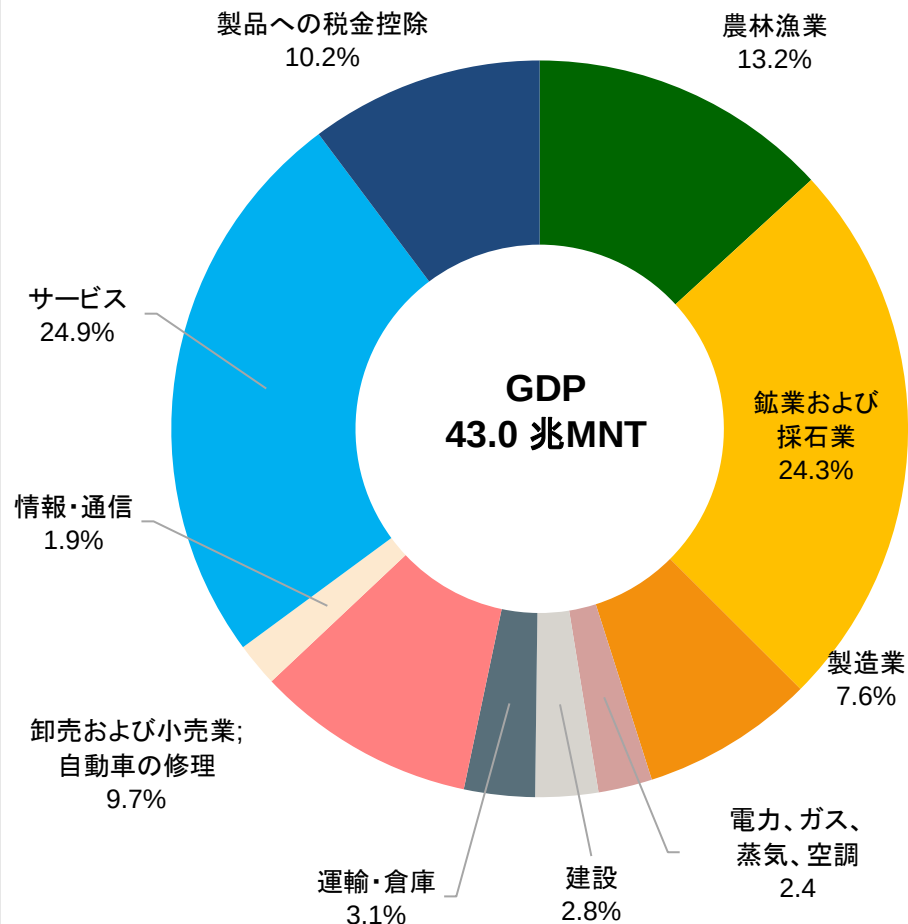
モンゴル政府は経済を多様化中

GDPの概要

国家統計局は、モンゴルのGDPが2021年に1.4%増加し、43.0兆MNTに達したと発表しました。

セクター別のGDP構成	2017	2018	2019	2020	2021
農林漁業	10%	10.9%	11%	8.6%	13.2%
鉱業および採石業	23%	23.7%	23.8%	26.5%	24.3%
製造業	9%	9.2%	9.6%	15.9%	7.6%
電力、ガス、蒸気、空調	2%	2.1%	1.7%	3.0%	2.4%
建設業	4%	3.3%	3.6%	7.0%	2.8%
運輸業・倉庫業	5%	4.7%	4.6%	2.9%	3.1%
卸売および小売業、自動車修理業	10%	9.7%	9.2%	12.9%	9.7%
情報・通信業	2%	1.8%	1.8%	1.6%	1.9%
サービス業	26%	23.7%	24%	16.2%	24.9%
製品への税金控除	9%	11%	10.9%	6.1%	10.2%

セクター別GDP構成(2021)



「オユトルゴイ」プロジェクト

オユトルゴイ銅・金鉱山プロジェクト

- オユトルゴイ(OT)は、中国国境の北80 kmに位置する、世界最大の高品位銅鉱床の1つです。拡張後は世界で3番目に大きい銅鉱山で、270万トンの回収可能な銅と170万オンスの回収可能な金の埋蔵量があると推定されています。
- 包括的投資協定は2009年に署名されました。モンゴル政府は34%を所有し、リオティントはターコイズヒルリソースを通じて66%を所有しています。
- 2014年3月31日現在、第1フェーズの開発（OTフェーズI）に約62億USDが投資されています。
- OTは2013年7月に露天掘り操業で銅精鉱の輸出を開始しました。
- 2015年5月、モンゴル政府とリオティントはOT地下鉱山開発および資金調達計画（OTフェーズII）に署名しました。
- 2015年12月15日に44億USDのOTフェーズIIプロジェクトファイナンスファシリティ契約が締結されました。プロジェクトファイナンスは2016年5月25日に全額支払いで終了し、地下工事が開始されました。
- IMFは、OTが完全生産に達すると、モンゴルのGDPの最大1/3を生み出すと予測しています。
- 2021年12月13日、リオティントは、OT銅金プロジェクトのシェア（34%）に対してモンゴルの23億USDの債務を償却することを確認しました。
- OTの地下採掘事業は2022年1月25日に開始されました。
- 1月26日、OTの採掘事業への中央電力網からの電力供給に関する合意が成立しました。

オユトルゴイの主要開発項目

Key underground components

	Shaft 1 (early development and ventilation)	Shaft 2 (production and ventilation)	Shaft 5 (ventilation)	Shaft 3 (ventilation)	Shaft 4 (ventilation)
Total Depth	1,385 metres	1,284 metres	1,178 metres	1,148 metres	1,149 metres
Diameter	6.7 metres	10 metres	6.7 metres	10 metres	11 metres
Completion	2008	Expected 2016	Expected 2017	Expected 2022	Expected 2021
Remaining	Complete	Complete	Complete	Not started	~148 metres

- シャフト5に関連する活動と重要な現場施設の建設が継続され、コンベヤーから地表への工程のバルク掘削コンポーネントが完成しました。
- OTは、2019年12月に世界クラスの地下プロジェクトのシャフト2を完成しました。
- 2010年以降のOTの国内市場での総支出は134億USDに達しました。
- OTは、2021年に16万3,010トンの銅と46万8,090オンスの金を精鉱で生産しました。2021年に採掘した鉱石は3,910万トンでした。
- 2022年の操業経費は8億USDから8億7500万USDになると予想されています。

モンゴル初の石油精製所

モンゴル石油精製プロジェクト

- 2018年6月22日、モンゴルは最初の石油精製所の建設を開始しました。これは、インドが資金を提供し、ロシアへの燃料依存を終わらせ、内陸国とのさらなる関係を発展させることを目的とした待望のプロジェクトです。
- ドルノゴビ県南部の製油所は、年間150万トンの原油を処理できると、国営Mongol Oil Refinery LLCは述べています。これは、1日あたり約3万バレル（bpd）です。
- 製油所は国際基準では小規模であり、ほとんどの中国の施設は1日あたり数十万バレルの原油を処理し、インドのリライアンスインダストリーズは記録的な120万バレル/日の製油所を運営しています。
- それでも、2025年半ばに完成予定のモンゴルの新しい製油所は、ガソリン、ディーゼル、航空機燃料、液化石油ガス（LPG）の国内のすべての需要に対応します。
- 製油所の建設費用は13.5億USDと見積もられており、パイプラインと独自の発電所が含まれます。

モンゴルの石油精製施設

- 場所:ドルノゴビ県アルタンシレー郡
- 能力:年間150万トンの石油
- 製品:ガソリン、燃料、ジェット燃料、天然ガス
- 製品の品質:MNS、ユーロ5基準
- 石油精製施設のインフラストラクチャーの建設が完了しました。
- 27kmの鉄道、
- 100トン耐荷重の高速道路17.2km、
- 110kV高圧送電線

モンゴル石油精製プロジェクトの主要な開発

- 製油所の資金調達は、2015年にインドのナレンドラ・モディ首相が訪問した際に締結された、モンゴルとインド輸出入銀行との間の10億USDのクレジットライン契約の一部です。
- 2018年6月22日、モンゴル政府は、100%国営のMongol Oil Refinery LLCを通じて、ドルノゴビ県南東部のサインシャンド近くのアルタンシレー郡の150haの土地に現在建設中の国内初の製油所プロジェクトに関する追加作業の実施について、Engineers India Ltd.との覚書に署名しました。
- 2020年8月13日、Mongol Oil Refinery LLCのD.Altantsetseg CEOは、製油所の敷地の基礎工事と労働者用住宅の建設が進行中である一方で、石油精製プラント以外のインフラストラクチャー建設作業が完了したと報告しました。製油所は、2024年までに設備容量の70%に達し、2026年までにフル稼働すると予想されています。
- さらに、インドで登録された製油所の非技術施設の建設を請け負う会社を選ばれ、現在合意が作成されていると、D.Altantsetsegは発表しました。合意が確立されると、製油所の建設の最初の段階は開始することです。
- 2021年1月29日、モンゴル国会は石油精製所の支援に関する決議案を承認しました。石油精製所の支援に関する決議案の承認は、製油所が時間通りに試運転されることを後押しします。

モンゴルは燃料の輸入依存から脱します

中小企業は複合施設に沿って繁栄します

経済への影響

ガソリン・燃料価格が20-30%低下

GDPが10%増加

600人の新規雇用

外貨流出20%削減

モンゴルの再生可能エネルギー（再エネ）開発

モンゴルの再エネ部門

- 2015年、モンゴル国会は、エネルギー部門における国家中長期目標と2015～2030年の計画を設定しました。それによりモンゴルは、総発電容量に占める再エネの割合を2023年までに20%、2030年までに30%に増やすことを目指しています。
- モンゴルは、その膨大な再エネ資源を使用して、エネルギー安全保障を強化し、汚染を減らし、世界的な気候変動への取り組みを果たし、地域の電力輸出を発展させることができます。
- 国立再生可能エネルギーセンターは、モンゴルの再エネの総ポテンシャルを、年間2,600ギガワット（GW）のクリーンな発電が可能と見積もっています。これは、電力の生産と輸出のための潜在的に巨大な資源基盤であり、長期的には、ゴビ砂漠の太陽光と風力で自給できる可能性があります。また、新しい政策は、国の再エネ開発を急速に加速することを約束します。
- その量は国内のエネルギー需要を満たすのに十分であり、適切な送電インフラストラクチャーで北東アジア地域のエネルギー需要を満たすことができます。



モンゴルで稼働している風力発電所

定格容量-154.6MW

- ✓ 49.6 MW Salkhit (2013)
- ✓ 50 MW Tsetsii (2017)
- ✓ 55 MW Sainshand (2019)

モンゴルで稼働している太陽光発電所

定格容量-60MW

- ✓ 10 MW Monnaran (2015)
- ✓ 10 MW Darkhan (2017)
- ✓ 15 MW Gegeen (2017)
- ✓ 15 MW Bukhug (2018)
- ✓ 10 MW Sumber (2019)

モンゴルに設置された発電容量

定格発電容量 (2019) – 1329.9 MW (~1.3 GW)

火力発電所 (合計)	1090.0 MW	82.03%
再生可能エネルギー発電所 (合計)	237.6 MW	17.8%
ディーゼル発電所 (合計)	2.3 MW	0.17%





モンゴルのマクロ経済の発展

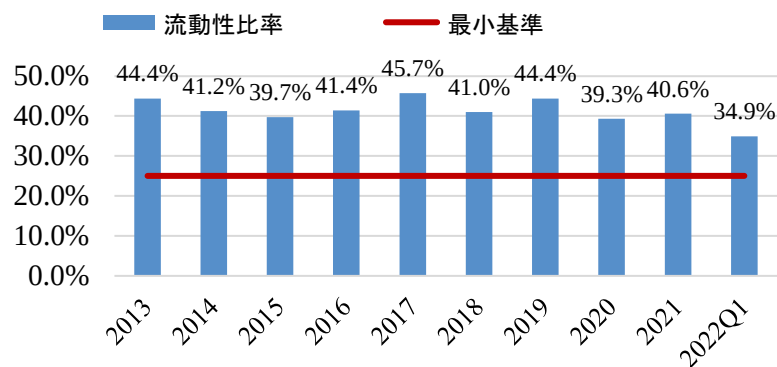
> 銀行業界

TDBの概要

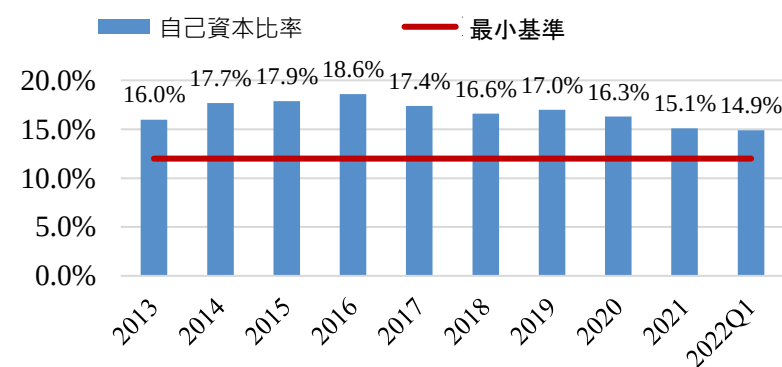
グリーンとソーシャルファイナンス

厳しい市場環境下での銀行業界の積極的な管理

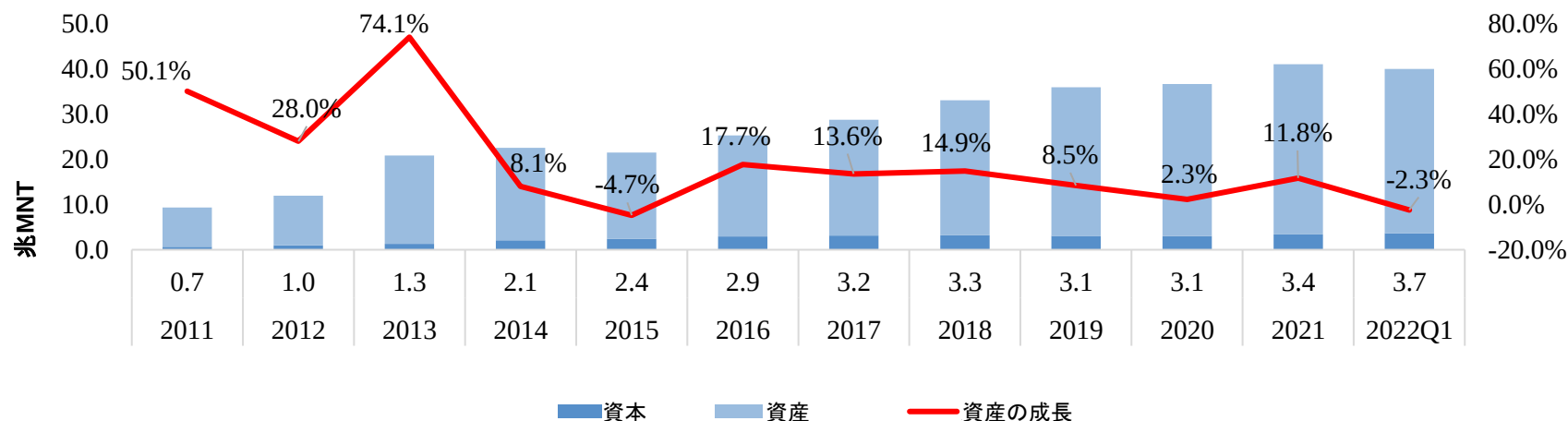
銀行セクターは流動性を維持



健全な財務体質



銀行セクターの資産は、外部要因により2022年第1四半期に縮小



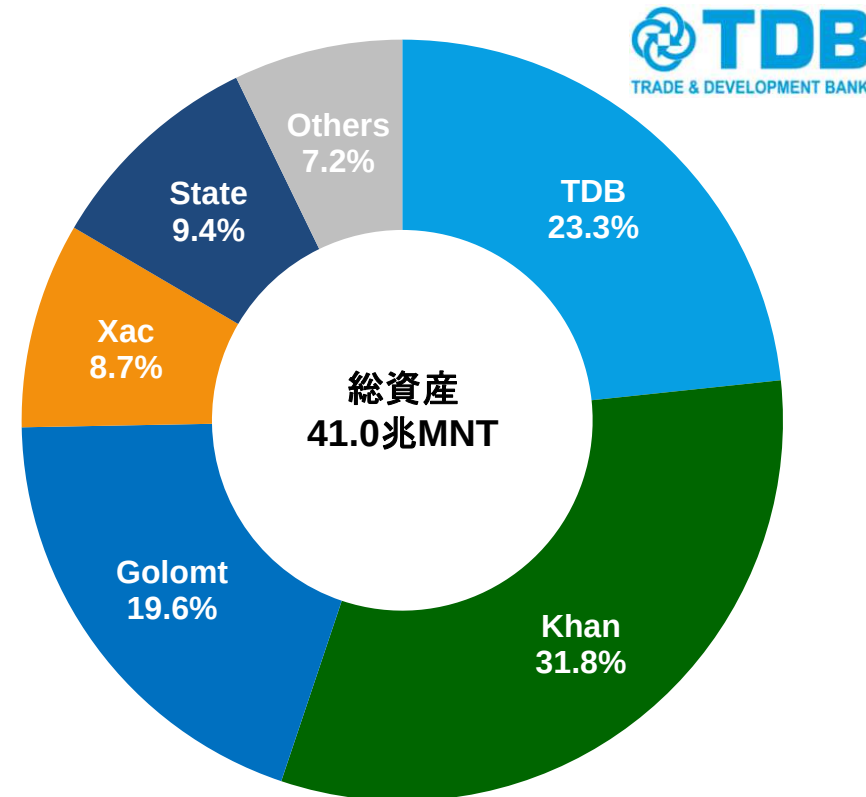
モンゴルの銀行セクター：概要

TDBと他の4つの銀行は、システム上重要な銀行として分類されています

銀行はモンゴルの金融システムで最大の役割を果たしています

- 商業銀行はモンゴルの金融システム全体の最も重要な不可欠な部分であり、資産でシステムの約90%を占めています。
- モンゴルには11の商業銀行と1つの政策銀行があります。
- 商業銀行はモンゴル銀行によって規制されています。
- キープレイヤー：
 - **TDB**は2021年にナンバーワンのコーポレートバンクであり、法人向けローン市場で最大のシェアを持ち、SME/リテールバンキングのシェアを拡大しました。
 - **KhanBank**と**StateBank**は大規模な支店ネットワークを持ち、リテールバンキングに重点を置いています。
 - **Golomt Bank**は、コーポレートバンキングに重点を置いています。
 - **XacBank**は、マイクロファイナンスと中小企業向け融資に重点を置いています。
- TDBは、国際債券市場にアクセスした唯一の商業銀行であり続けています。

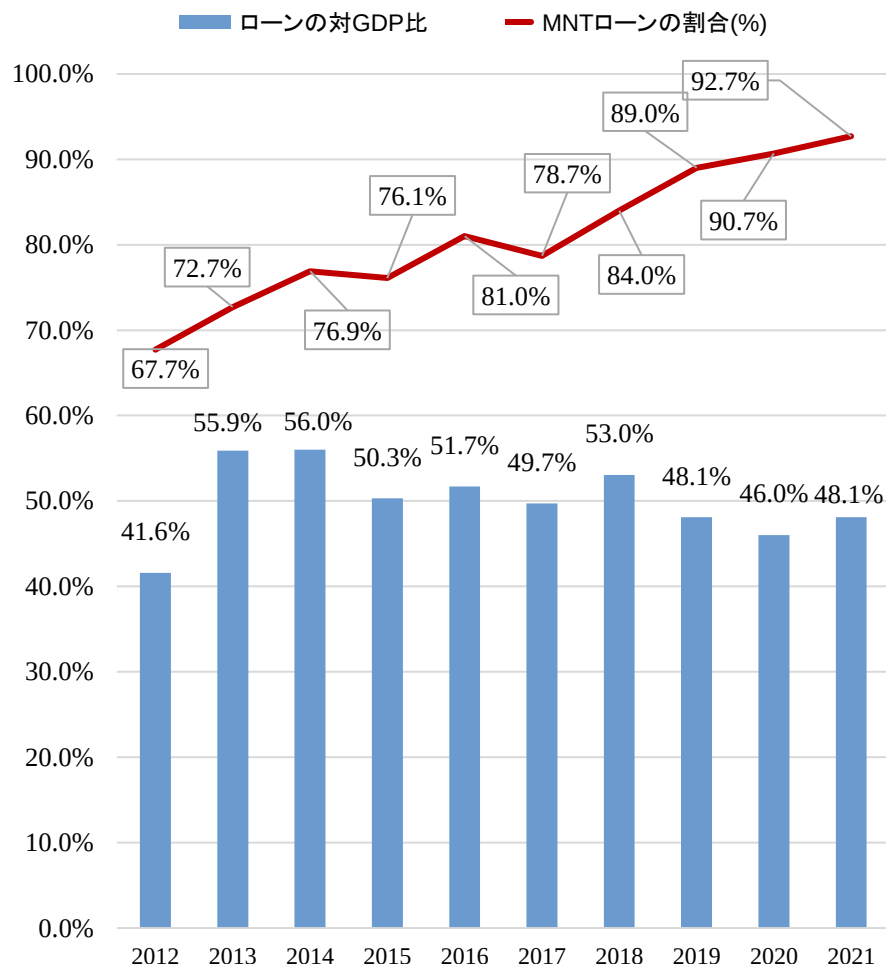
総資産で大手銀行5行がセクターの93.4%を占める
(2021年)



銀行は変化する環境をナビゲートしています

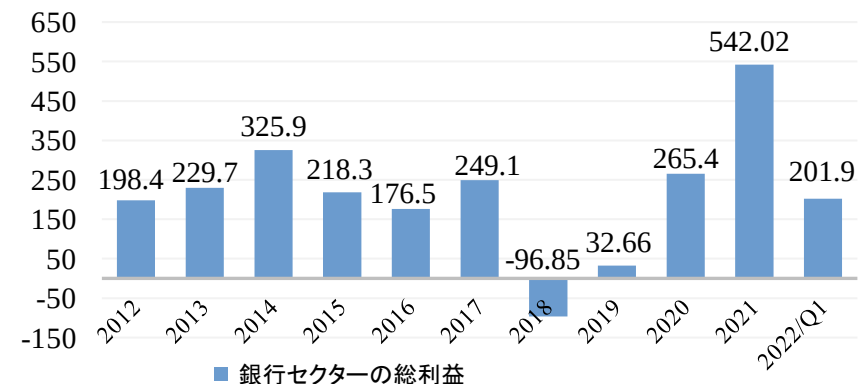
困難なマクロ環境にもかかわらず、セクターはうまく管理されています

銀行はMNT建て融資の増加への構造的転換により、経済において重要な役割を果たしています

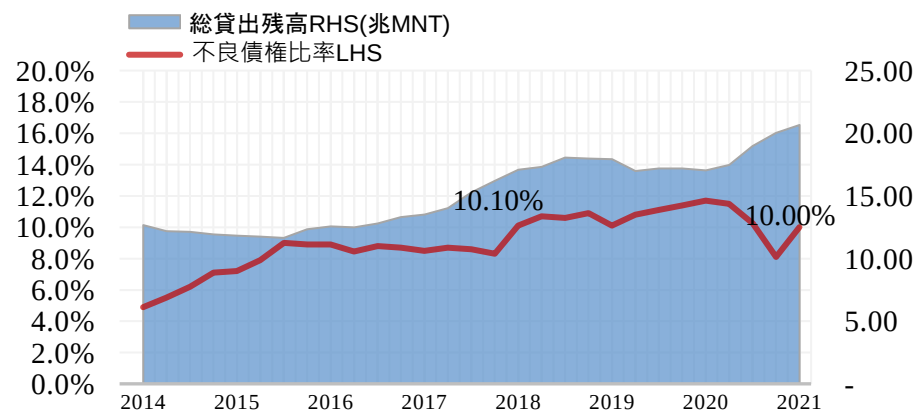


銀行セクターの利益

10億MNT



不良債権比率(2021)



銀行のガバナンス強化のため銀行法を改正

2021年1月29日にモンゴル国会によって、銀行法の改正案が可決されました。

銀行法の改正により、モンゴルの国内のシステム上重要な5つの銀行（D-SIB）は、2022年6月までに株式市場でIPOを通じて公開企業になる必要があります。また、D-SIBは9人以上の取締役を任命し、その3分の1以上は社外取締役である必要があります。

さらに、すべての商業銀行は、2023年末までに株主の集中を減らし、大株主とその関連当事者の持分を銀行の総株式の最大20%以下に削減する必要があります。

フィッチレーティングスは、モンゴルで銀行法改正が完全に実施されると、透明性が向上し、中長期的に銀行システムのコーポレートガバナンスが強化され、最終的に銀行システムの安定性に貢献すると考えています。

2022年4月にIMFは、商業銀行がIPOを開始するという考えへの支持を表明しましたが、現在のパンデミックの状況と国際的な危機を考慮して、この作業を延期するよう助言しました。5月にモンゴル銀行は、銀行の資産の質を再評価し、評価結果を銀行の財務諸表に反映するための措置を講じる必要があると考えました。

国会の経済常任委員会は2022年5月3日、銀行を公開株式会社に移行する期限を延長することを首相に提案することを決定しました。特に、改正案では、銀行の公開株式会社への移行期限を2023年6月30日まで延長しています。





モンゴルのマクロ経済の発展
モンゴルと中国の経済協力
銀行業界

> TDBの概要

グリーンとソーシャルファイナンス

モンゴルのリーディングバンク

31周年を迎える国内有数の金融機関



- 企業向け融資の市場シェアで最大、コーポレートバンキング業務で最も経験豊富な銀行。
- ほぼすべての主要セクターで約400の主要なモンゴル企業にサービスを提供。
- 2022年3月31日現在、93の支店と出張所、282のATM、10,103のPOS端末のネットワークを確立。
- 200を超える外国の銀行や金融機関との直接のコルレス関係。
- 先駆的オンラインバンキングサービス（例：インターネットバンキング、モバイルバンキング、電子決済）
- これまでにUSD建て5回とCNH建て1回の国際債券（社債）発行に成功した唯一の商業銀行。

ムーディーズによる銀行格付け（2022年4月）

シニア無担保MTN	B3
LT / ST銀行預金（国内通貨）	B2
LT / ST銀行預金（外貨）	B3
LT/ST発行者格付け	B3
見通し	安定

スタンダード＆プアーズによる銀行格付け（2021年8月）

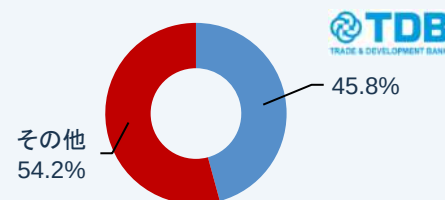
発行者の信用格付け	B/安定/B
シニア無担保	B

財務諸表（百万USD） 監査済み

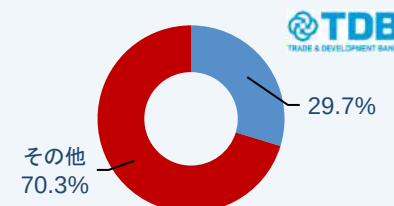
	2017	2018	2019	2020	2021	2022/Q1*
総資産	2,832.5	2,756.0	2,862.1	2,848.5	3,361.4	3172.9
総融資額（純額）	1,139.2	1,155.8	1,281.6	1,441.9	1,590.7	1618.9
総預金**	1,819.0	1,885.8	1,960.1	1,920.18	2,288.1	2024.2
総資本^	360.7	351.4	257.4	357.1	375.4	379.5
純利益	30.4	16.8	23.6	7.4	31.6	11.1
自己資本比率	17.0%	19.5%	17.0%	16.3%	15.1%	14.9%
ROAE	8.7%	5.4%	7.0%	2.6%	8.6%	11.8%
ROAA	1.1%	0.6%	0.8%	0.3%	1.0%	1.5%
MNT/US\$	2,427.13	2,642.92	2,733.52	2,849.51	2,848.80	2,944.6

TDBの市場シェア

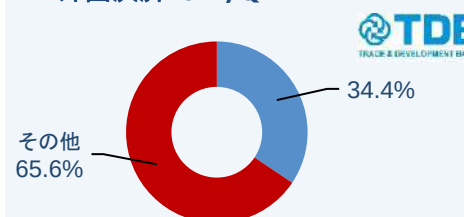
コーポレートローン2022/Q1



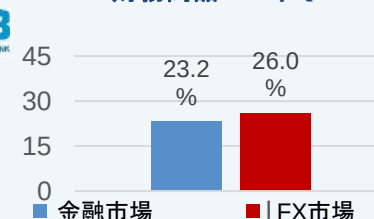
貿易決済2022/Q1



外国決済2022/Q1



財務商品2021/Q1



出典：モンゴル貿易開発銀行

注：*未監査

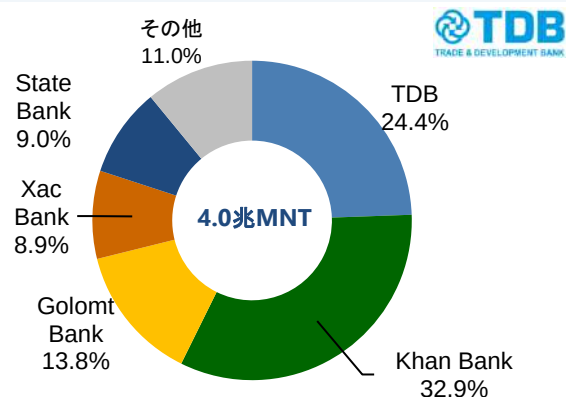
**発行された既存のすべての債券を含みます。

^CAR比率の計算に含まれる貸借対照表項目の合計値

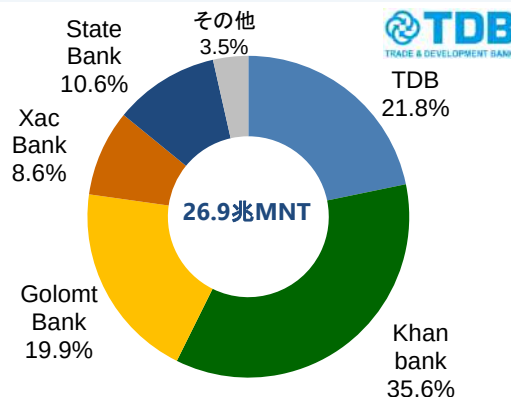
キープレーヤーとパフォーマンス

TDBは主要指標で業界をリードしています

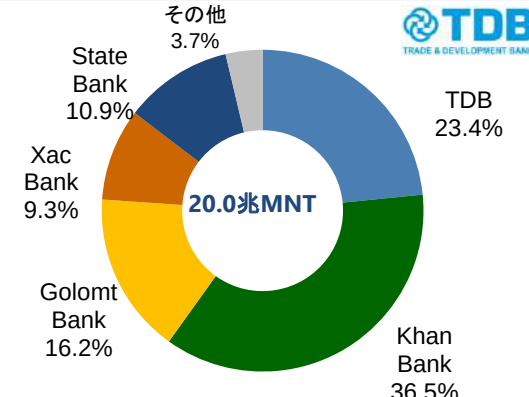
株主の株式市場シェア
(2022 / Q1)



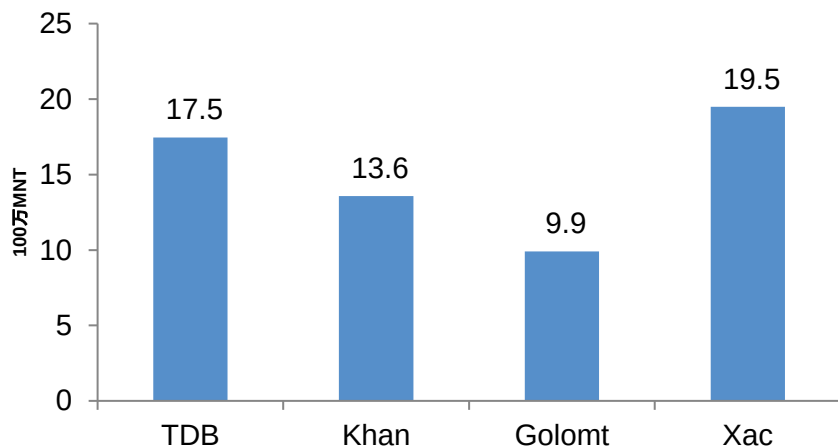
預金市場シェア
(2022 / Q1)



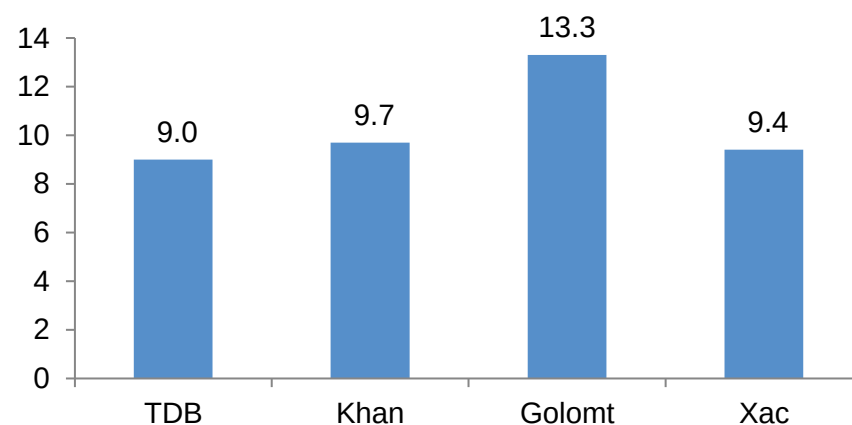
融資残高市場シェア
(2022 / Q1)



TDBは従業員1人あたりの純利益(2022 / Q1)で上位です。



最も低いレバレッジ*(2021)

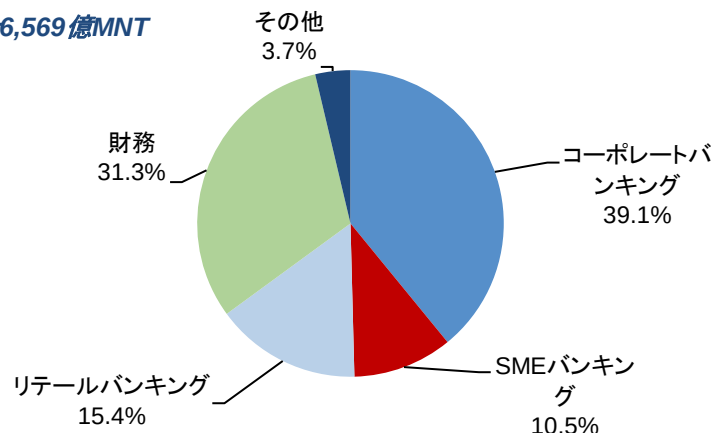


強力な基礎 (1)

ビジネスサイクル全体で多様化と信頼性を確保

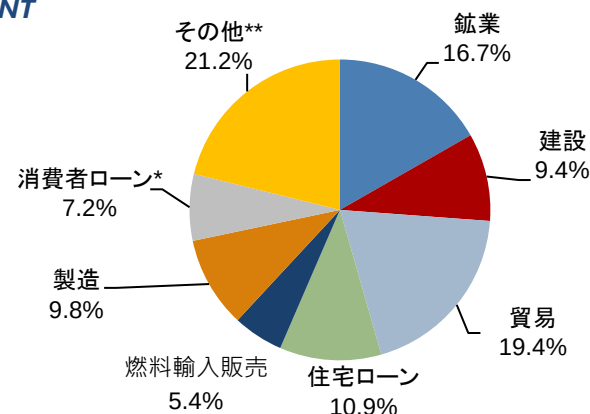
セグメント収益(2022 / Q1)

合計6,569億MNT

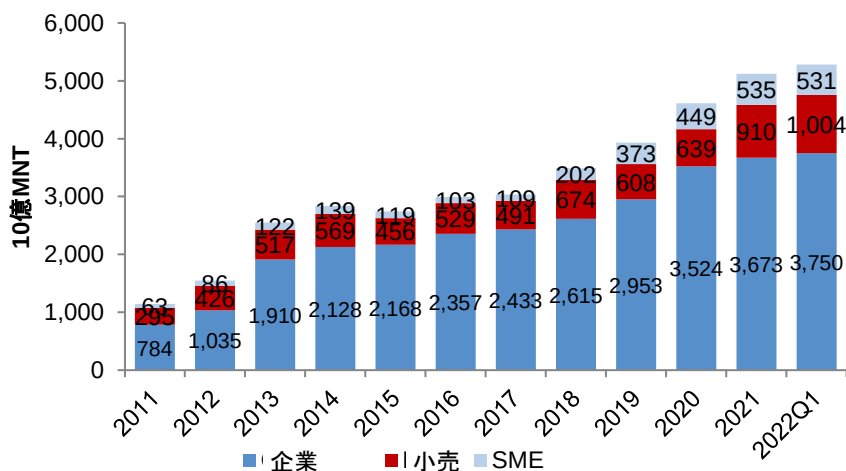


多様な貸出先(2022 / Q1)

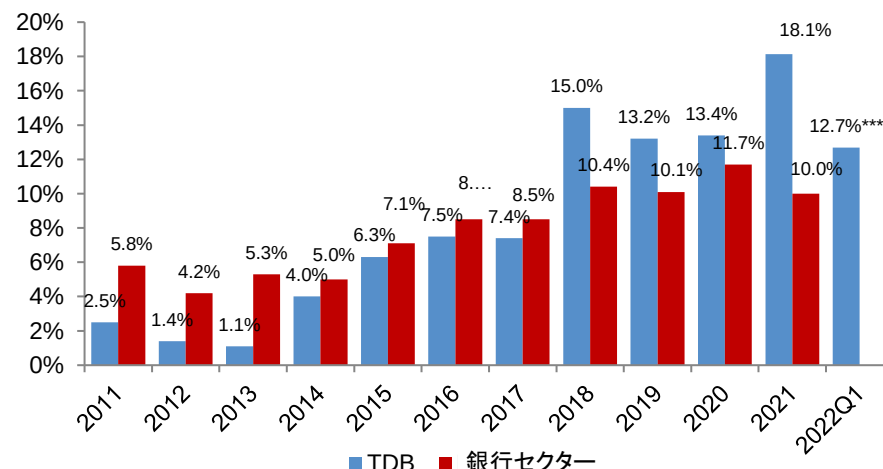
合計5.0兆MNT



総融資額の管理された成長



不良債権比率を業界平均と比較



出典: モンゴル銀行、モンゴル貿易開発銀行

注: *消費者ローンにはカードローンと貯蓄担保ローンが含まれます

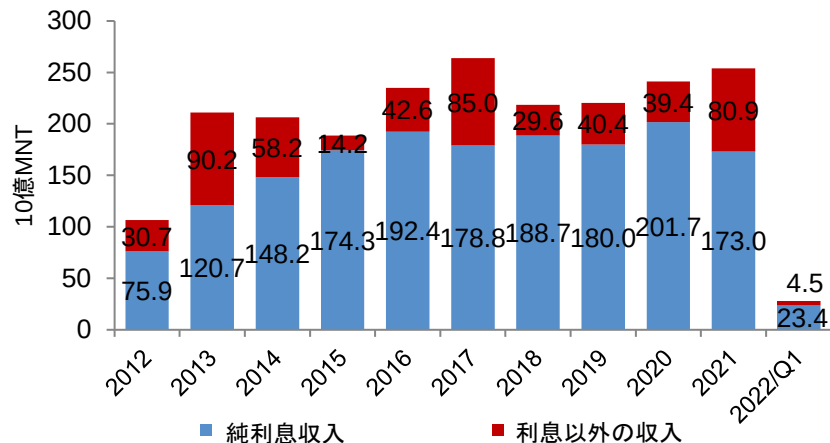
**その他のローンには輸送と通信、ホテル、レストラン、観光、金融業務、農業、電気および熱エネルギー、健康、教育およびその他のサービスが含まれます。

***完全なIFRS9基準に従って、2021年12月31日現在の財務報告書を作成しました。以前は、モンゴル銀行が現地の規制で規定されているように修正されたIFRSに従って、年末の財務報告書を作成していました。上記のデータは、2022年第1四半期現在、モンゴル銀行への報告を目的としてIAS第39号に従って作成されています。

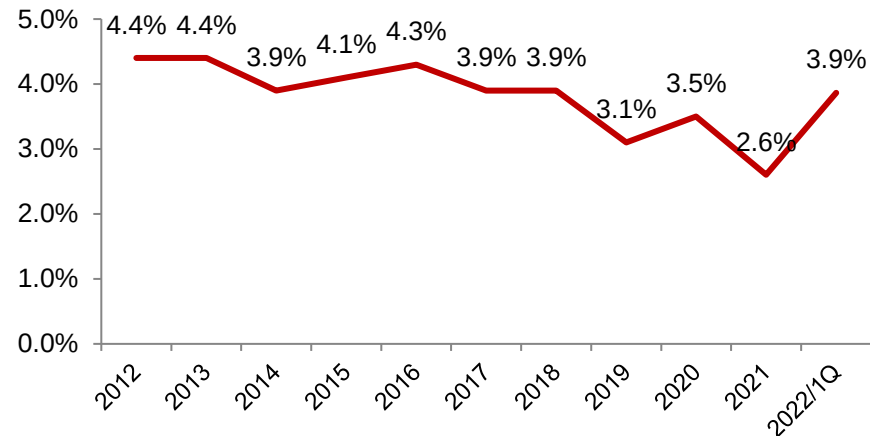
強力な基礎 (2)

高収益、高効率、高信頼性

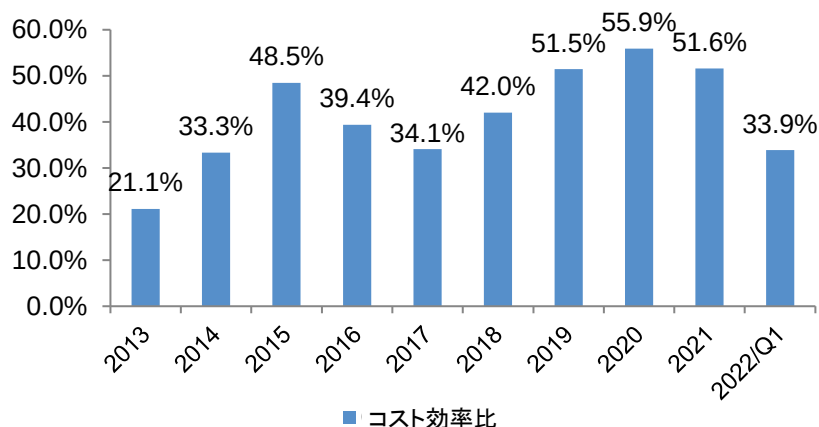
主に純受取利息に支えられ、堅調な営業利益を維持



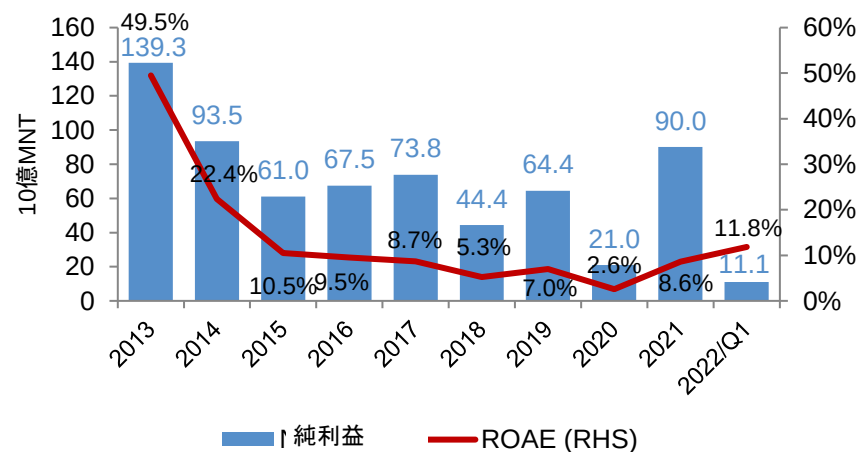
純利息マージン



クラス最高の運用効率



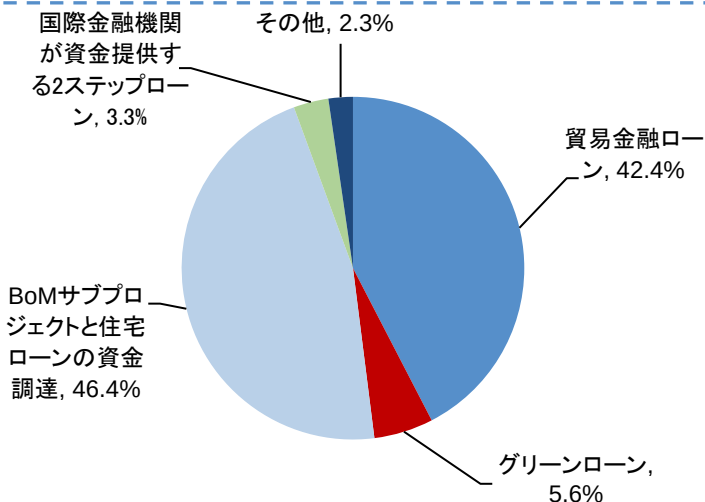
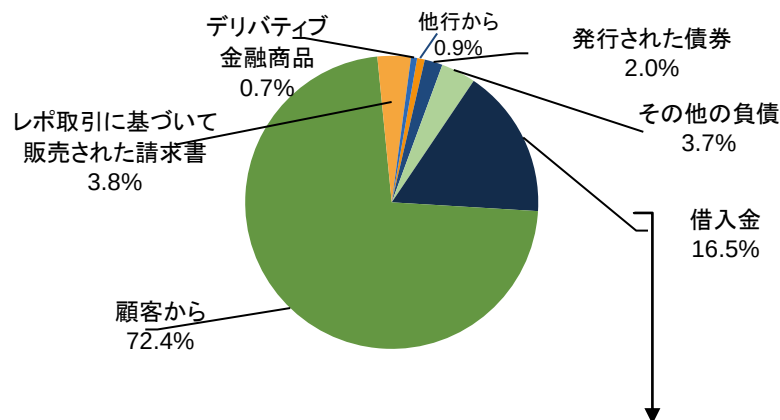
純利益とROAE



低コストで多様な資金調達基盤

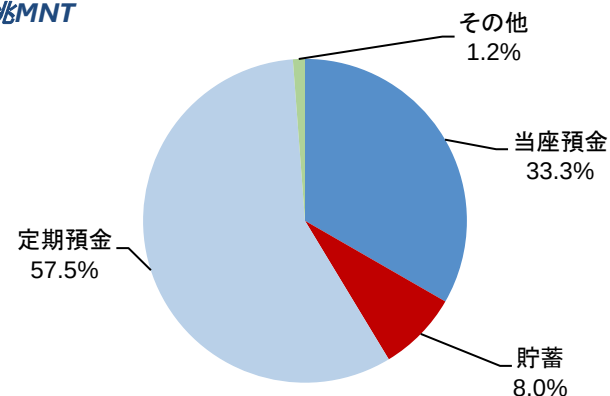
強力で堅実なバランスシート管理

国内の資金調達基盤を国際的な債務発行で補完する
唯一の商業銀行（2022 / Q1）

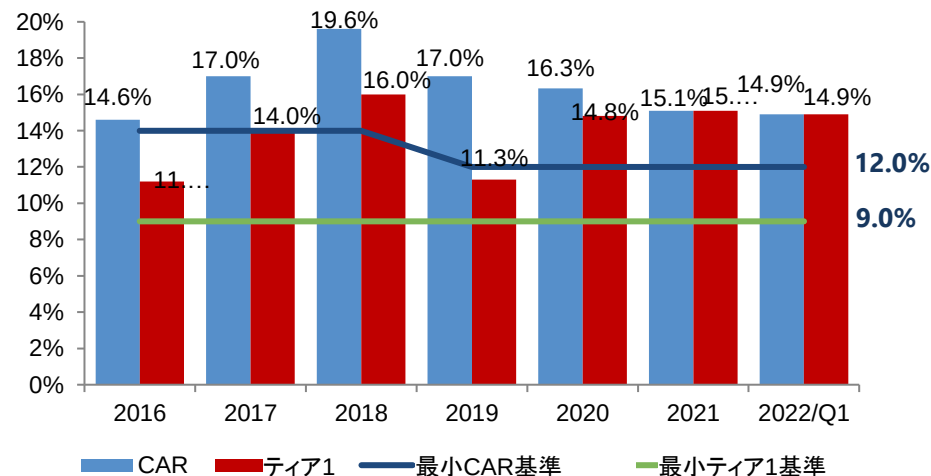


低コスト預金の高い貢献
（2022 / Q1）

合計6,34兆MNT



規制基準を超える強力な資本基盤



債務取引の確立された実績

国際市場で認められたTDB社債

- TDBは、国際的に債券の発行に成功した唯一のモンゴルの商業銀行です。
- USD建て5回とCNH1回、および国際市場からのシンジケートローンを通じて、12億4,000万USDが調達されました。
- 多様な資金調達ポートフォリオを維持するためのこの一貫したアプローチは有益であり、TDBが同業他社よりも変化する市況を乗り切ることを可能にします。

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

75,000,000 USD
8.625%シニアノート、
2010年に期限

150,000,000USD EMTNプログラム
2010年に全額返済

ING
January 2007

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

150,000,000 USD
8.500%シニアノート、
2013年に期限

300,000,000USD EMTNプログラム
2013年に全額返済

ING
October 2010

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

25,000,000 USD
12.500%劣後債、
2015年に期限

300,000,000USD EMTNプログラム
2015年に全額返済

ING
October 2010

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

300,000,000 USD
8.500%シニアノート、
2015年に期限

700,000,000USD EMTNプログラム
2015年に全額返済

Bank of America Merrill Lynch **ING**
September 2012

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

82,000,000 USD
シンジケートA/B
タームローンファシリティ

82,000,000USD シンジケートローン
2018年に全額返済

FMO ING
September 2013

TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

CNH 700,000,000
10.000%シニアノート、
2017年に期限

700,000,000USD EMTNプログラム
2017年に全額返済

CLSA Deutsche Bank **ING**
January 2014

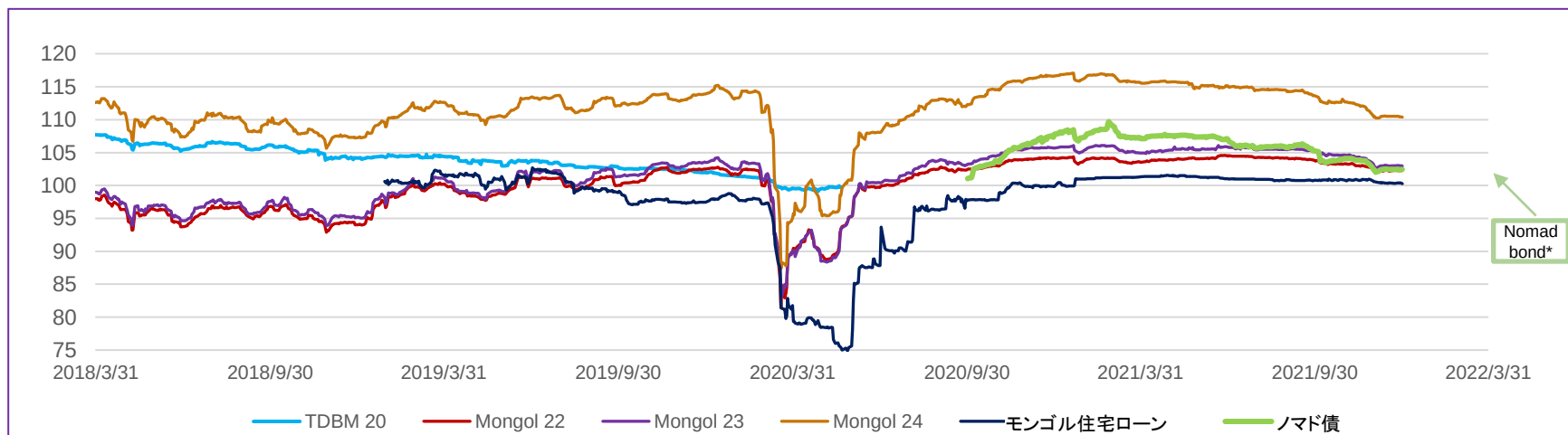
TDB
TRADE & DEVELOPMENT BANK

500,000,000 USD
9.375%シニアノート、
2020年に期限

政府保証付
500,000,000USD GMTNプログラム
2020年に全額返済

Bank of America Merrill Lynch Deutsche Bank **ING**
May 2015

モンゴルの国際債券のパフォーマンス



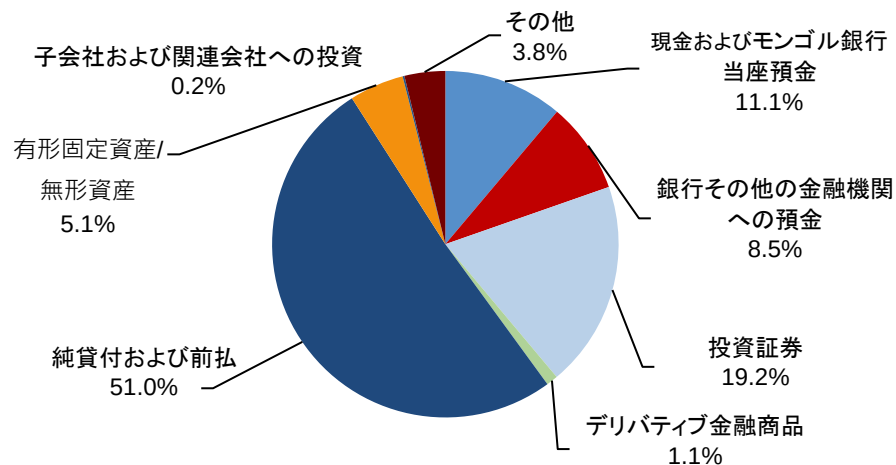
出典: モンゴル貿易開発銀行、ブルームバーグ

*注: 2020年9月29日、モンゴル政府はモンゴル銀行とともに、年利5.125%の5.5年物のノマド債を発行し、国際資本市場で6億USDを調達しました。

資産構成の厳格な管理

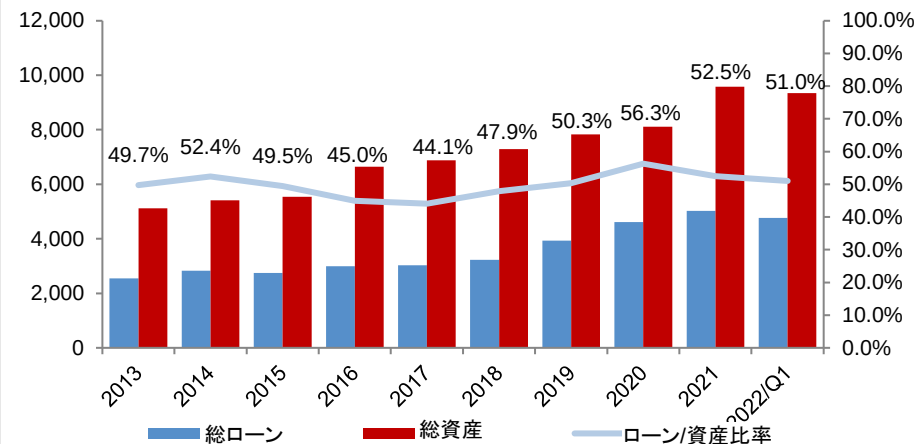
質の高いローン、慎重な資産管理、流動性にフォーカス

バランスの取れた資産構成（2022 / Q1）

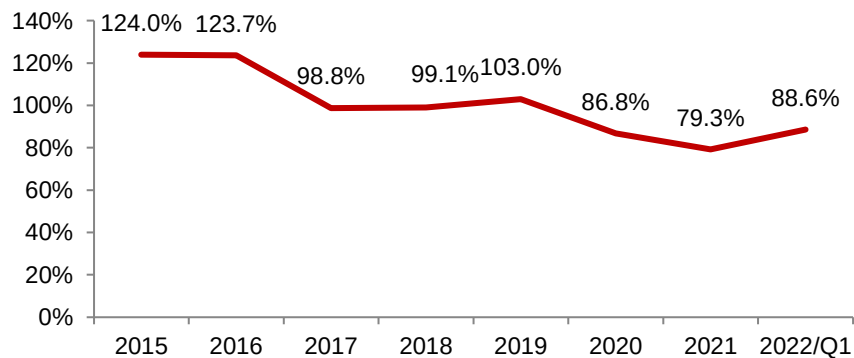


ローン/資産比率は60%未満で管理

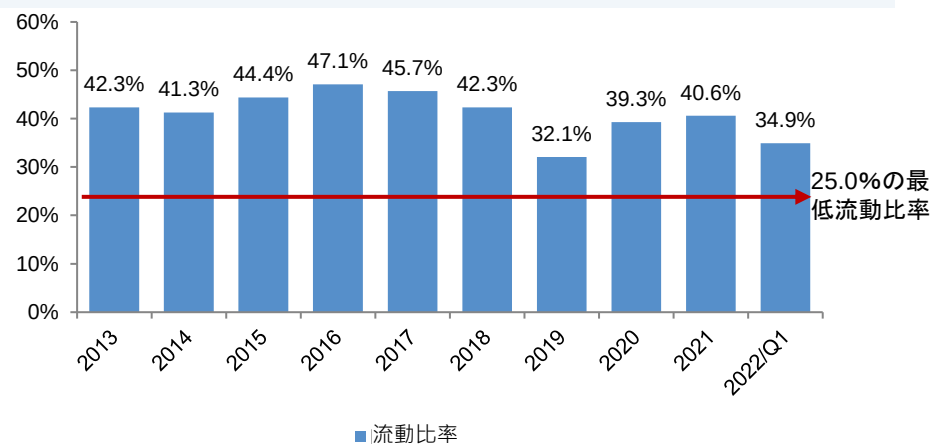
(10億MNT)



ローンと預金の比率



規制基準を大幅に超える流動資産



国際的な認知

国境を越えた強力なフランチャイズ、確立されたネットワーク、認知されたブランド名

受賞した国際的な賞

- **アジア開発銀行**
2015-2017「モンゴルの大手パートナー銀行」
- **GTR** 2012-2016「モンゴルのベストトレードファイナンスバンク」
- **国際投資銀行**
2020年TFSPの下で「モンゴルで最も活発な発行銀行」
- **緑の気候基金**
2020年「GCFの認定事業体」
- **世界経済フォーラム**は、TDBをグローバル成長企業として表彰しました
- **ユーロマネー**
2017、2015、2013「モンゴルのベストバンク」
- **FinanceAsia**2016「ベストハイイールド債」
- **FinanceAsia**2014-2016「モンゴルのベストバンク」
- **FinanceAsia**2016「モンゴルのベスト国内銀行」
- **Global Banking & Finance Review**2013-2020「モンゴルで最高の商業銀行」
- **Asiamoney** 2017、モンゴルの「ベストコーポレートアンドインベストメントバンク」、「ベストプライベートバンク」
- **Asiamoney** 2018、モンゴルの「ベストプライベートバンク」
- **Asiamoney** 2019、モンゴルの「ベストコマーシャルバンク」
- **VISA**2017「最高の革新的な製品」
- モンゴルでの**VISA**リスク管理賞2018「ベストアクワイアラー」
- **グローバルファイナンスマガジン**
2019年モンゴルの「ベストサブカस्टディアン銀行」
2019年モンゴルの「最も安全な銀行」
2015年「ベストトレードファイナンスプロバイダーモンゴル」
- **ユーラシア協力金融銀行協会**「安定性の基準」

国際金融機関との協力

- 16か国の35のトップクラスの外国銀行との間で16通貨の78のノストロアカウントを維持
- 240以上の外国金融機関との直接コルレス銀行関係
- 34の外国金融機関からの合計4億2,790万USDのTFライン(2022年3月31日現在)
- Visa、MasterCard、UnionPay、JCB、Diners Club、Discoverとの協力



モンゴルおよび海外での豊富な業界経験により、経営陣は好況時も不況時も
TDBを成功裏に導いてきました

ビジョンと戦略

ランドルフ・S・コッパ



副会頭
50年以上の経験

オルホン・オノン



CEO
20年以上の経験

バンズラグチ・オリグ



第一副CEO
20年以上の経験

エンフmend・
アウガーン



第一副CEO
15年以上の経験

強力な実行能力と業界の専門知識

ニヤムレンツェン・
ドルジ

副CEO
23年以上の経験

ガンバイル・
ツォグニヤム

副CEO
20年以上の経験

ガントウムル・
ハグワジャヴ

副CEO
17年以上の経験

ソロンゴ・
チョローンバートル

副CEO
15年以上の経験

バートル・
スフバートル

副CEO
15年以上の経験

経験豊富で献身的な経営陣：

- TDBの経営陣は、豊富な経験を持つエグゼクティブで構成されています。
- 企業および国際銀行におけるTDBの強力なリーダーシップを維持する上での確かな成功
- 外国と国内の銀行業務の経験の良い組み合わせ
- 幅広い国際金融機関との強力な関係の確立に成功

TDBのビジョンとミッション

顧客中心の国際的なプラットフォーム銀行となるための長期戦略

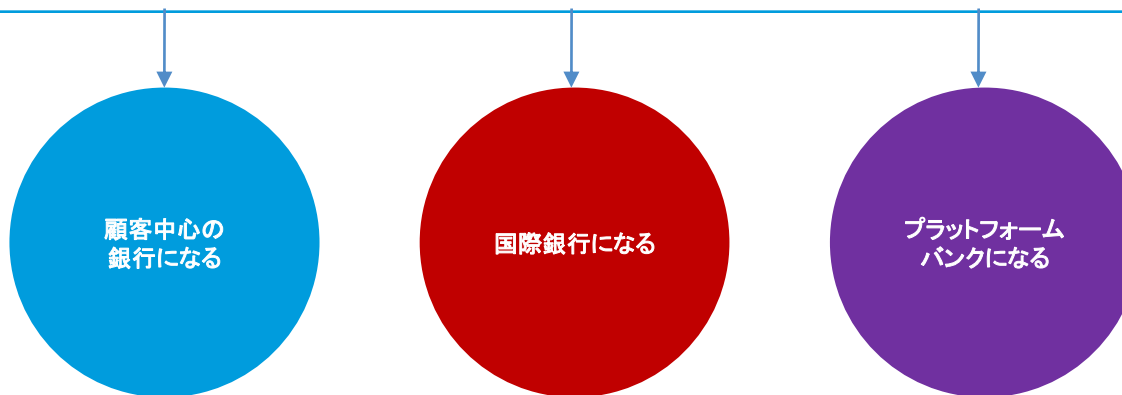
私たちの ビジョン

私たちはモンゴルのリーディングバンクであり、株主に価値を創造しながら、国際基準で銀行サービスと商品をお客様に提供します

私たちの ミッション

従来の方法とデジタルの方法の両方でお客様に寄り添い、お客様の夢の実現を支援します

長期戦略





堅牢なリスク管理フレームワーク

主要なリスク管理フレームワークと堅牢なコーポレートガバナンス構造

リスク管理のマーケットリーダー

- 独立したリスク管理委員会を導入した最初のモンゴル銀行
- 四半期ごとにRGBおよびリスク管理委員会に報告するリスクガバナンスフレームワークを監督する最高リスク責任者を任命
- バーゼルII/IIIの原則を企業向け融資ポートフォリオに適用し、モンゴルで最も先進的な銀行となり、国際的な銀行基準に移行するよう努めます。

強力なコーポレートガバナンス構造

- 2011年に監査委員会とリスク委員会を設置
- 独立した客観的な保証およびコンサルティングサービスを提供するために、一般監査部署および特別監査部署を設立。
- PwCの推奨事項に基づき包括的なコンプライアンスプログラムを導入
- 2017年4月28日 Delgersaikhan Jamsrandorj をRGBの独立メンバーに任命
- 2016年4月29日 Bolormaa Jalbaa をRGBの独立メンバーに任命

コンプライアンス管理

- 2010年に、TDBはモンゴルのAML法およびその他の国際規制に準拠してAML / CTFポリシーを策定し、それ以降2013年、2016年、2020年に更新されました。すべての方針と手順は、取締役会によって承認されました。
- TDBコンプライアンス関連のポリシーと手順は次のとおりです。

顧客の受け入れと
KYC/CDDポリシー

資金移動の監視/制裁の
スクリーニング

疑わしい取引の報告

リスクベースのアプローチ、
リスク評価

スタッフトレーニング

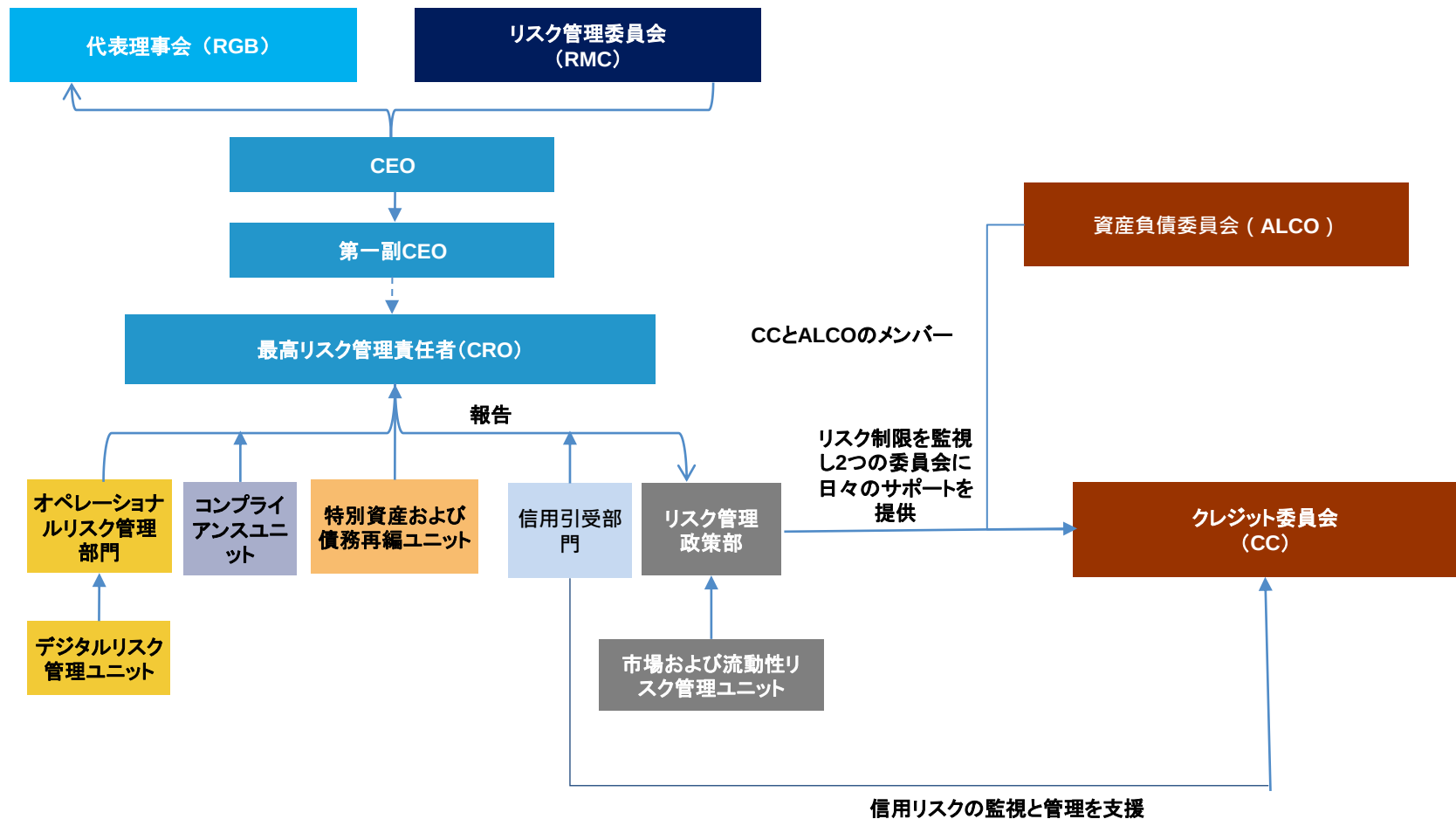
記録の保存

- さらにTDBはモンゴルの法律、銀行の内部規則と規制、およびコンプライアンス文化に従って、すべての従業員にコンプライアンス責任者である必要があります。これにより銀行の価値と評判が高まります。

堅牢なリスク管理フレームワーク

主要なリスク管理フレームワークと堅牢なコーポレートガバナンス構造

リスクガバナンスの枠組み





モンゴルのマクロ経済の発展
モンゴルと中国の経済協力

銀行業界

TDBの概要

> グリーンとソーシャルファイナンス

持続可能性のためのTDBのマイルストーン

2012

- TDBはオランダ開発銀行(FMO)と提携し、モンゴルで初めて**環境社会リスク管理システム(ESRMS)**を銀行業務に完全に導入した銀行になりました。
- TDBはまた、対応する手順と評価(IFCパフォーマンス基準-8に準拠)を備えた社内の**環境および社会的責任ポリシー**を開始しました。

2014-2015

TDBは、対応する手順と評価とともに、**環境および社会的責任に関する方針**を継続して実施しています。

2019

- 3月、TDBは**グリーン投資原則(GIP)**に署名しました。
- 10月、TDBは**モンゴル再生可能エネルギー産業協会**に加盟した最初の銀行になりました。
- 12月、TDBは**ジェンダー平等政策**を開始しました。

2021

- 4月、TDBは、モンゴルでVigeo Eirisが提供するサステナビリティフレームワークに関する**SPO**を受け取った最初の銀行になりました。
- 4月には、TDBは、UNDP、モンゴル銀行、およびその他の組織の参加を得て、最初の**グリーンファイナンスフォーラム**の開催にも成功しました。
- 8月下旬に、中小企業および法人顧客向けに銀行の**グリーンビジネスローン**商品を発行しました。
- 11月には、中小企業および企業のクライアント向けにTDBの**女性起業家支援ローン**商品を発行しました。
- 12月、「モンゴルでの持続可能なグリーンファイナンス慣行の拡大」に関するTDBの準備プログラムがGCF理事会によって承認されました。
- TDBは、モンゴルの排出削減プロジェクトを評価するために、モンゴル持続可能な金融協会(MSFA)の**ERツール**開発プロジェクトとアジアLEDSパートナーシップに貢献しました。このERツールは、TDBの**グリーンビジネスローン**で現在使用されており、ベースラインの排出量/エネルギーと、低排出量プロジェクトの実施による潜在的な削減量を計算します。

2013

TDBは、モンゴルの他のすべての商業銀行とともに、モンゴルの持続可能な金融の発展に向けた大きな一歩である**モンゴルの持続可能な金融イニシアチブ**に参加しました。

2016, 2017, 2019

TDBは、モンゴル持続可能な金融協会とモンゴル銀行から合計3回「**ベストサステナブルファイナンスバンク**」賞にノミネートされました。

2020

- 2020年4月、TDBは**緑の気候基金(GCF)**の認定機関になりました。
- 2020年9月、TDBは、電気ヒーター、断熱材、小型処理プラント、エコトレ、エコカーと電動スクーター、エネルギー効率の高い建物と製品を購入するための**ローン**を含む、**グリーンローンのパイプライン**をリリースしました。
- 2020年9月、TDBは4人の従業員を擁する**グリーンファンディングオフィス**を立ち上げました。

2022

- 2022年3月、TDBは「**フォーブスモンゴル女性サミット2022**」でフォーブスモンゴルとの協力に成功しました。
- TDBはエジンバラ大学の炭素および環境コンサルティングプロジェクトと提携し、「**グリーンバンク**」になるための主要な課題に取り組むための銀行向けのガイドラインを作成しました。

TDBの持続可能性フレームワークは、グリーン、社会、持続可能性の債券（「GSS債券」）を発行し、モンゴルのグリーン分類法に従って対象カテゴリー内で融資可能なローンを選定するプロセスです。

このフレームワークは、国際資本市場協会（ICMA）のグリーン債券原則2018、ソーシャル債券原則2020、および持続可能性債券ガイドライン2018の4つの主要な柱に対応しています。

1	収益の使用 対象となるグリーンカテゴリ： - 再生可能エネルギー - 低汚染エネルギー - エネルギー効率 - 省エネ建物 - 持続可能な水と廃棄物の使用と処理 - 持続可能な農業、土地利用、林業、生物多様性の保全 - クリーンな輸送 対象となるソーシャルカテゴリ： - 手頃な価格の基本インフラ - 手頃な価格の住宅 - 重要なサービスへのアクセス - 中小企業の資金調達とマイクロファイナンス	2	プロジェクトの評価と選定 - TDB事業セグメントによる潜在的な適格プロジェクトの特定 - 環境および社会への影響を評価するためのグリーンファンディングオフィス - ESG担当者およびクレジット委員会による環境および社会的リスクの追加評価 3つの柱にまたがるESG論争の監視：環境、人権とコミュニティ、ガバナンス	3	収益の管理 - 債券の収益は専用のGSS債券口座を通じて追跡・記録されます。 - 純収益は、債券発行の24か月後に適格プロジェクトに完全に割り当てられます。 - プロジェクトの延期または割り当てられた適格プロジェクトから資金を引き揚げた場合、収益は6か月以内、または割り当て期間全体のいずれか遅い方の期間内に、他の適格プロジェクトに再割り当てされます。	4	報告 - 債券が満期になるまで、少なくとも年次ベースで、または重要な開発の場合は、割り当てと影響のレポートを公開する - 毎年の外部監査人による割り当て報告の検証 - 債券満期時の影響報告の検証
---	--	---	---	---	---	---	--



TDBは、Vigeo Eiris (V.E) から、国際資本市場協会（ICMA）のグリーン債券原則2018およびソーシャル債券原則2020との整合性を確認するセカンド・パーティ・オピニオンを取得しました。

ガバナンス戦略：E&Sポリシーの改善

TDBは、アグリビジネス、製造業、鉱業、ロジスティクスセクターが気候中心的な慣行、運用およびガバナンスに適応できるようにすることで変革をもたらすことを目的とした「Climate30+」プログラムなど、さまざまなグリーンプロジェクトを実施することで、2030年までにカーボンニュートラル、2050年までにネットゼロに到達することを計画しています。

「Climate30+」プログラムを通じて、TDBは、クライアント企業に20億USD相当の持続可能な融資を提供することを目標としており、したがって、国の包括的で持続可能な経済成長に大きく貢献します。

「Climate30+」プログラムの気候変動への影響は、エネルギー効率、再生可能エネルギー、固形廃棄物、水管理、グリーンインフラストラクチャ、輸送およびロジスティクス、産業などにおける企業のベストプラクティスを促進することにより、モンゴル企業の通常のサプライチェーンを持続可能なビジネスサイクルに移行することで達成されます。

「Climate30+」プログラムの枠組みの中で、TDBはモンゴルの銀行部門における気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)の開示慣行の実施を支援します。TDBは国内および国際的な利害関係者と協力して、モンゴル企業の自主的基盤として気候情報報告ガイドラインを作成します。

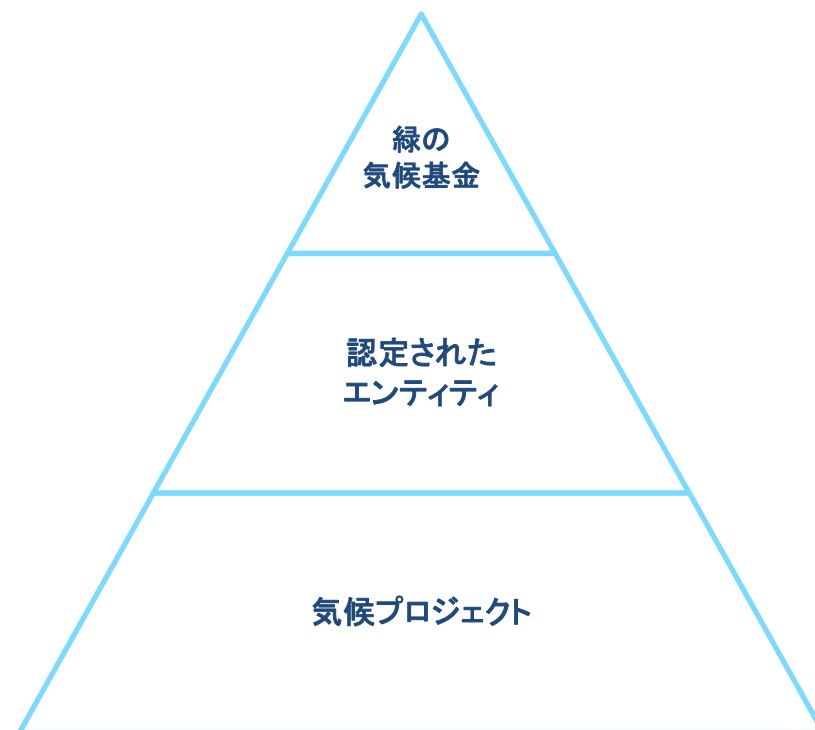


*注: GCFのESSポリシーによると、リスクカテゴリーBとは、潜在的に限定された環境および/または社会的リスクと影響があり、個別にまたは累積的に、一般的に地域限定的であり、大部分が可逆的であり、緩和策によって容易に対処できる活動を意味します。

出典: モンゴル貿易開発銀行

TDBは、2020年に緑の気候基金の認定機関として承認されました。

- アクセスモード：直接アクセスエンティティ（全国）
- サイズ：中（5,000万から2億5,000万USD）
- 金融商品：ローン、保証
- E&Sリスクカテゴリー：カテゴリーB（中リスク）*



*注: GCFのESSポリシーによると、リスクカテゴリーBとは、潜在的に限定された環境および/または社会的リスクと影響があり、個別にまたは累積的に、一般的に地域限定的であり、大部分が可逆的であり、緩和策によって容易に対処できる活動を意味します。

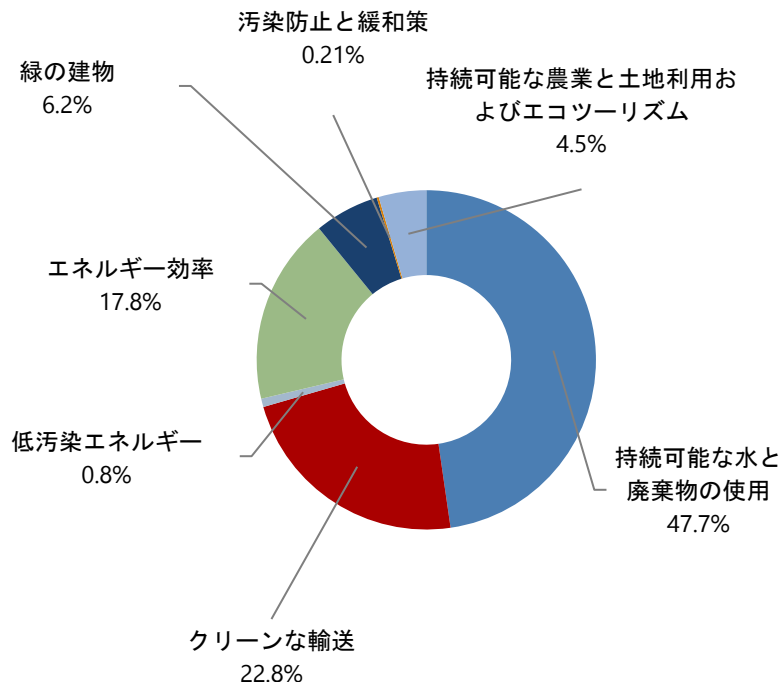
出典: モンゴル貿易開発銀行

グリーンローンポートフォリオ

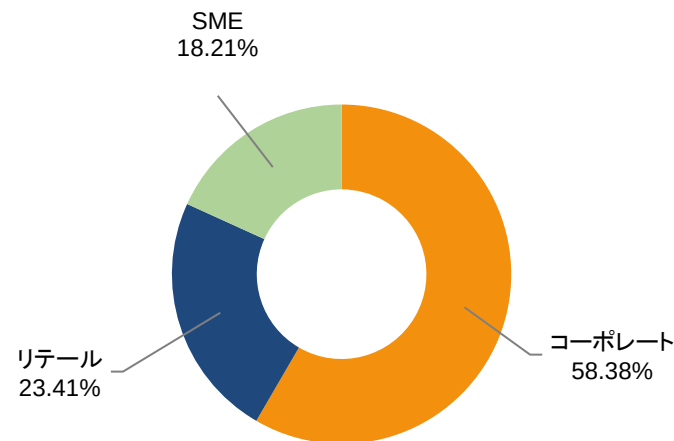
2022年第1四半期の時点で、TDBのグリーンローンは名目価値35,447.7百万MNT（約1,220万USD）でした。

2021年の最初の3四半期には、COVID-19のパンデミックが国の経済に悪影響を及ぼしたため、銀行のグリーンローンポートフォリオは徐々に減少しましたが、2022年第1四半期には、ポートフォリオは2021年の最低額と比較して約13%増加しました。

カテゴリ別グリーンローン
(2022年第1四半期)



セグメント別グリーンローン
(2022年第1四半期)

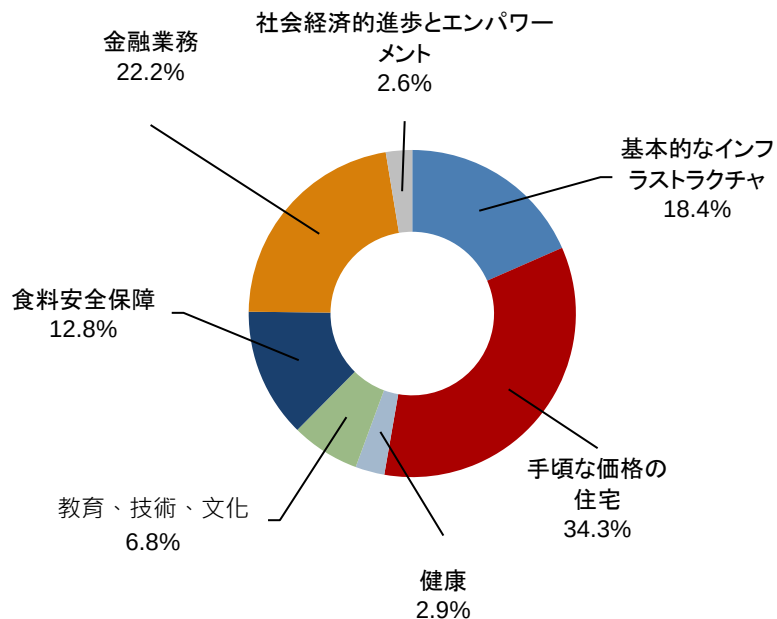


ソーシャルファイナンスポートフォリオ

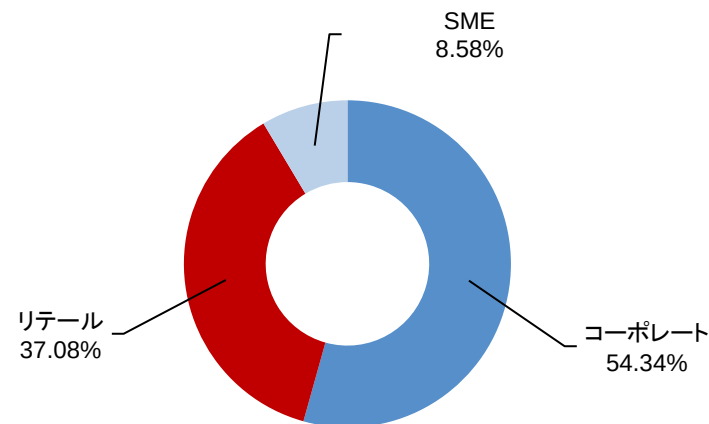
2022年第1四半期の時点で、TDBのソーシャルファイナンスは名目価値が1.14兆MNTであり、これは約3億8,674万USDに相当します。

2021年第1四半期のTDBのソーシャルファイナンス額は9,933億MNTで、これは約3億4,855万USDに相当することを考慮すると、TDBの社会融資ポートフォリオはそれ以降約14.8%増加しました。

カテゴリ別社会ローン
(2022年第1四半期)



セグメント別の社会ローン
(2022年第1四半期)



緑と女性を対象としたローン商品

TDBが最近発売したグリーンおよび女性向けローン商品

グリーンビジネスローン

2021年8月、TDBはモンゴルのコーポレート、SME、リテール顧客への長期グリーンローンの提供を可能にすることで、モンゴルの持続可能な開発とグリーン成長を達成することを目的としたグリーンローンプログラム（GLP）の枠組みの中で、新しいグリーンビジネスローンを発売しました。

TDBの新しいグリーンビジネスローンは、最近導入されたサステナビリティフレームワークで説明されているグリーンカテゴリに従って、環境に優しい方法でビジネスを運営する企業のグリーンプロジェクトと活動への融資を促進します。



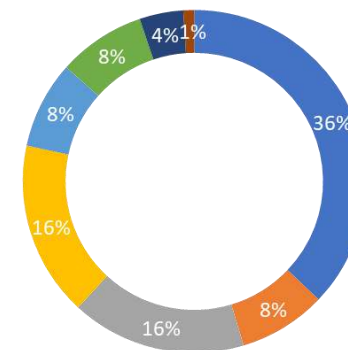
2022年の第1四半期の時点で、TDBは、調達した外国資金により、コーポレート向けに7件、中小企業向けに4件、リテール向けに966件の融資を行った。

女性起業家支援ローン



10月下旬に、女性起業家支援プログラム（WESP）の枠組みの中で、新しい女性起業家支援ローン（WESL）を発売しました。これは女性が所有し、女性が主導するモンゴルの中小企業、特に金融サービスにアクセスするための担保価値のある資産が不十分な中小企業のみを対象としています。上記の新しいグリーンビジネスローンとともに、新しい女性起業家支援ローンを通じて、TDBはCOVIDの大流行の中で、国で非常に必要とされている持続可能な開発と包括的成長を強化します。

2022年の第2四半期時点で、**120億MNT**
（約410万USDに相当）の女性を対象としたローンが実行されました。



- 全体および小売業
- 建設業
- 社会福祉とヘルスケア
- 製造業
- 教育
- 科学技術
- ホスピタリティサービス
- 通信

温室効果ガス削減



2022年の第1四半期の時点で、**グリーンビジネスローン**を通じて、年間合計41,044,408.78kg-CO₂の温室効果ガス排出量が削減されると見込まれています。

グリーンビルディング
32%

エネルギー効率
23.2%



持続可能な水と廃棄物の使用
40.16%

低汚染エネルギー
4.64%

2017年6月、TDBはジェンダー平等ポリシーを開始し、2019年12月にポリシーを完全に策定し、組織単位内でのジェンダー平等ポリシーのサポートと実装を担当するジェンダー平等委員会を設立しました。

TDBは、ジェンダー主流化を確保することにより、ジェンダー対応、ジェンダー平等の取り組みに貢献し、女性と男性の両方が、銀行の業務、製品、サービス全体で同じ権利と機会を銀行内で持つようにします。

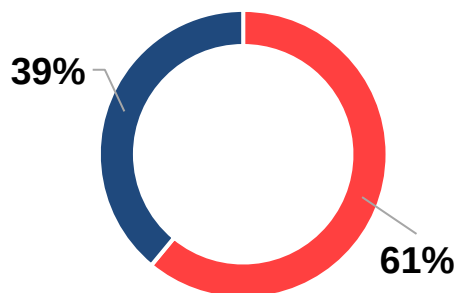
その取り組みの一環として、TDBはモンゴルの女性主導の中小企業を支援するための専用プログラムを設立しました。

5 GENDER
EQUALITY



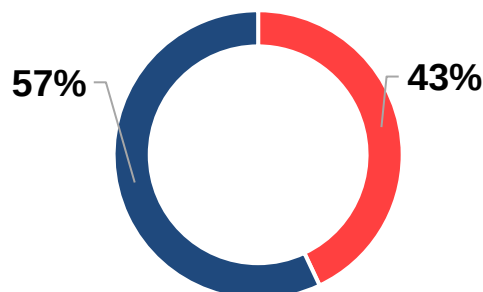
TDB従業員の性比（2022年第1四半期）

スタッフの男女比



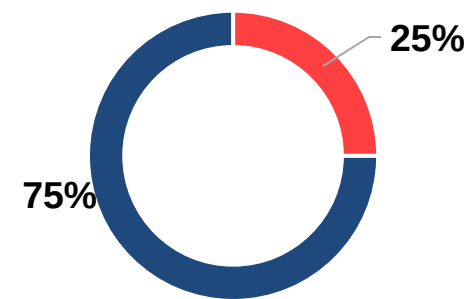
■ 女性 ■ 男性

中間管理職の男女比



■ 女性 ■ 男性

経営幹部の男女比



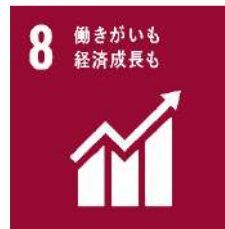
■ 女性 ■ 男性

国連の持続可能な開発目標（SDGs）

TDBが企業活動に実装するために掲げた目標



- ✓ 「図書館プロジェクト」を通じて、50の学校と幼稚園の図書館全体を改修し、15万人以上の子供たちの教育に貢献しました。
- ✓ ナイラムダルローターアクトクラブのドリームコーナープロジェクトと協力して、第25特別中学校、第186特別幼稚園、国立精神保健センターの関連する学習室と競技室の改修に資金を提供しました。
- ✓ とりわけ、TDBは260人以上の従業員を対象に持続可能な金融に関する19のトレーニングを実施し、銀行の内部システムを通じてサステナビリティ関連の情報を定期的にスタッフに提供しています。

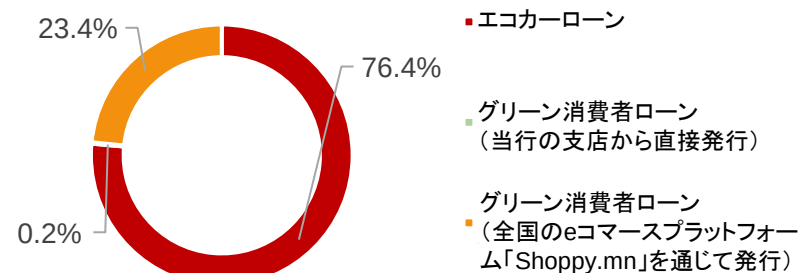


2022年第1四半期の時点で、TDBの企業クライアントの32%とSMEクライアントの35%に女性のCEOがいます。さらに、TDBのリテールビジネスローンの支払いは70%が女性の顧客でしたが、リテール消費者ローンの支払いでは52%が女性でした。



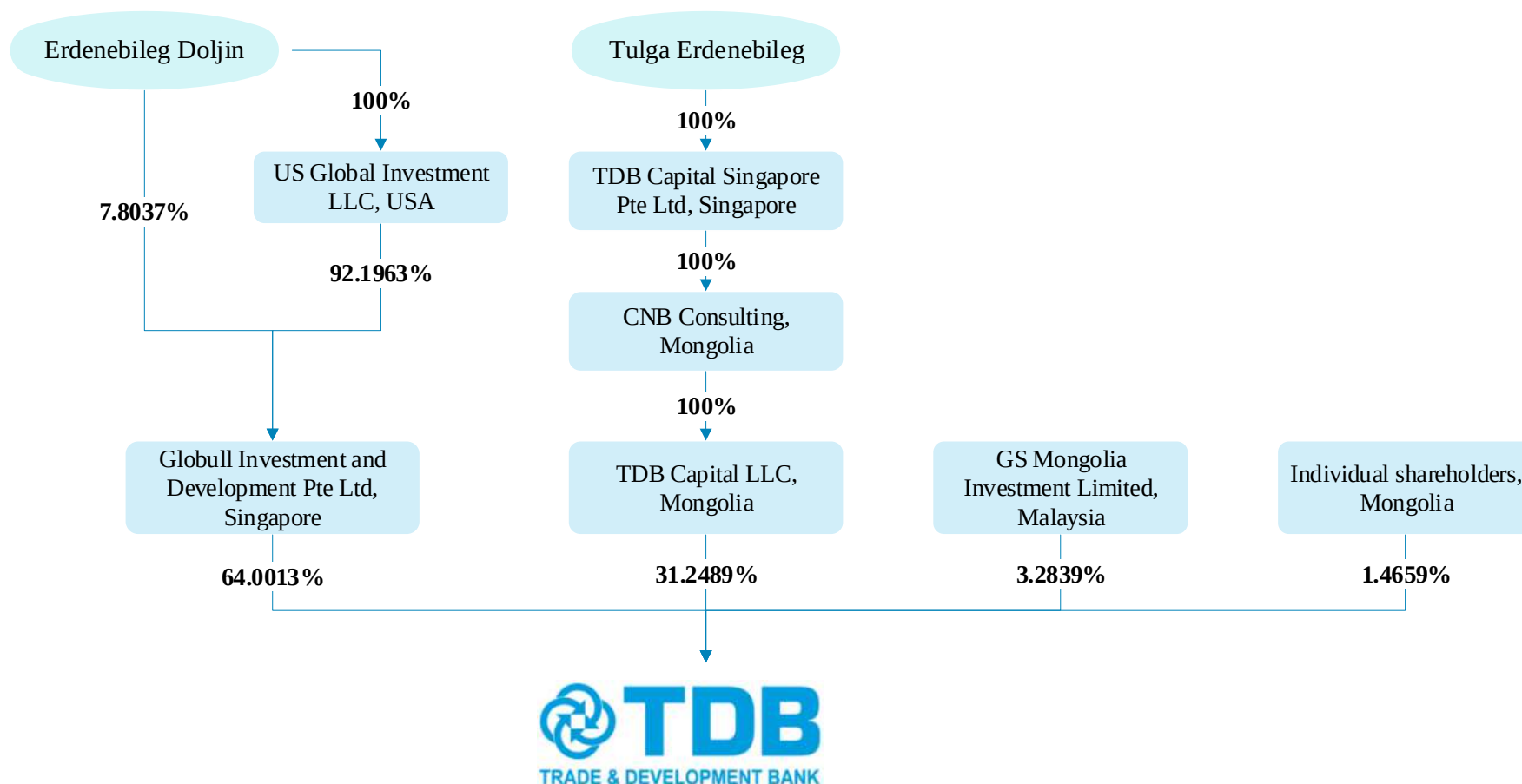
2021年、TDBはモンゴル持続可能な金融協会とモンゴル銀行から、環境社会リスク管理システムの卓越した実施とその運営における持続可能な慣行により、「持続可能な金融の注目銀行」として表彰されました。

2022年第1四半期の時点で、TDBは総額約53億MNTのグリーン消費者ローンを発行しました。これは約180万USDに相当します。





安定した所有構造



- Erdenebileg Doljin（取締役会長）は、US Global Investment LLCおよびGlobull Investment&Development Pte Ltd を通じて間接的に銀行の株式の64.0013%を所有しています。
- Tulga Erdenebileg氏は、TDB Capital LLC（モンゴル）、CNB Consulting、TDB Capital Singapore Pte Ltdを通じて間接的に銀行の株式の31.2489%を所有しています。
- 上記の株式は発行済株式のみです。



モンゴル貿易開発銀行

14210 Peace Avenue 19
Sukhbaatar District 1 st Khoroo
Ulaanbaatar, Mongolia
SWIFT : TDBMNUB
www.tdbm.mn

ご清聴
ありがとう
ございました

国際銀行部門

Tel: (976) 11 319 943
Fax: (976) 11 312 418
Email: iru@TDB.mn